

三菱電機
パッケージエアコン
別売部品
遠方操作キット
形名
PAC-CG93SK

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ	
安全のために必ず守ること	2
1. 部品	5
2. 取付要領	5
3. 外部接続配線要領	29
4. リモコン / 遠方切換スイッチ (SWb) について	33
5. 運転モード切換スイッチ (SWa) について	33
6. 遠方操作キット内部の部品配置および電気配線について	33
7. 注意事項	33


このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。


この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付作業が必要です。取付作業の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- 「取付説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では、取付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。


 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

 **警告**
電気配線工事は、法令に基づく資格のある電気工事業者に依頼し、「第一種電気工事士」の資格を有する者が行う。(第二種電気工事士は電気工事士法で認められた範囲のみ対応可)

一般事項

警告

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食によるけが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

改造はしないこと。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- 火傷・感電のおそれあり。



接触禁止

水・液体で洗わないこと。

- ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆ 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

部品端面に触れないこと。

- ◆ けが・感電・故障のおそれあり。



接触禁止

電気部品を触るときは、保護具を身に付けること。

- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。



感電注意

作業するときは保護具を身につけること。

- ◆ けがのおそれあり。



けが注意

取付作業をするときに

⚠ 警告

製品を水のかかるおそれのあるところ・湿度が高く結露するようなどころには取付けないこと。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

梱包材は破棄すること。

- ◆ 窒息事故のおそれあり。



指示を実行

販売店または専門業者が取付説明書に従って取付作業を行うこと。

- ◆ けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠ 警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- ◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ◆ 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



発火注意

取り付けをする場合、主電源を切ること。

- ◆ けが・感電のおそれあり。



感電注意

電気工事は第一種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および取付説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- ◆ 電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

正しい容量のブレーカー（漏電遮断器・手元開閉器<開閉器+B種ヒューズ>・配線用遮断器）を使用すること。

- ◆ 大きな容量のブレーカーを使用した場合、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

電源配線には、電流容量などに適合した規格品の配線を使用すること。

- ◆ 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

むき配線が端子台の外にはみ出さないように接続すること。

- ◆ むき線同士が接触した場合、感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

⚠ 警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

⚠ 注意

基板に手・工具で触れたり、ほこりを付着させたりしないこと。

◆ ショート・感電・故障・火災のおそれあり。



接触禁止

1. 部品

この箱には、この説明書のほかに下記部品が入っていますのでご確認ください。

また、本別売部品を取付ける際には別売「M制御遠方表示キット PAC-CG92HK」を別途ご用意ください。

「M制御遠方表示キット」の取付けは「M制御遠方表示キット」付属の据付工事説明書に従ってください。

「遠方操作キット」の取付方法については「M制御遠方表示キット」取付け後、本書に従って取付けてください。

・「M制御遠方表示キット」は組み込むユニットの制御基板の枚数と同数必要です。

制御箱内の基板数または、配線図をご確認ください。

No.	部品名	備考	個数
①	遠方操作箱		1
②	リード線1-1	L=3650	1
③	リード線1-2	L=4420	1
④	リード線2	L=4300	1
⑤	ゴムブッシュ	配線穴用	3
⑥	断熱材	ゴムブッシュ貼付用	1

No.	部品名	備考	個数
⑦	表示名板		1
⑧	パンタイ		10
⑨	取付ねじ	M4X10	6(予備2)
⑩	クランプ		3
⑪	リード線3	L=4300	1

※②,③,④,⑪リード線は、① 遠方操作箱の中に入っています。

※必ず製品本体は電源を切り、安全のために軍手等保護具を着用のうえ、実施してください。

※下表より組み込むユニットの形名中の数字部分を参照し、組み込むユニットの馬力数をご確認ください。

例：PFAV-P670CM-E-F→20HP

馬力	形名中の数字
3HP	80
5HP	125, 140, 167
8HP	200, 224, 265
10HP	250, 280, 335
16HP	400, 450, 530
20HP	500, 560, 670 (形名の最後に-Fあり)
24HP	670 (形名の最後に-F無し)
30HP	800, 1000
40HP	1120, 1250
50HP	1400, 1600 (形名の最後に-Fあり)
60HP	1600 (形名の最後に-F無し)

ご注意

PFAV-P1600CM-E-L,R・PFAV-P1600DM-E(1) (60馬力) に本別売部品を組み込むことはできません。受注対応となります。

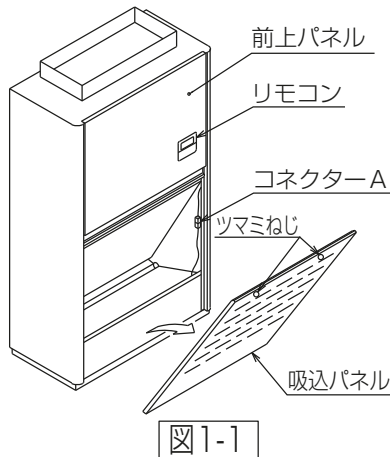
2. 取付要領

(1) パネルの取外し……[図1-1](#)～[図1-4](#)

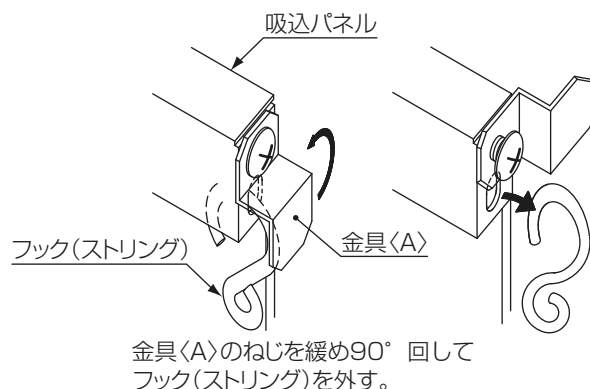
〈3～20HPの場合〉[図1-1](#)

1) 本体下側の吸込パネルのツマミねじを緩め、パネルを手前に引いて外してください。

[3・5HPのみ](#) 吸込パネル付属の金具〈A〉のねじを緩めて90°回してからフック(ストリング)を外し、吸込パネルを取外してください。……[図1-1A](#)



[図1-1](#)



[図1-1A](#)

2) 右図に示すリモコン配線のコネクターAを抜いてください。

※このコネクターは、必ず抜いてください。抜かずに前上パネルを外すと、リモコン配線を破損するおそれがあります。

3) 前上パネルの固定ねじ2本を外して、パネル下側を手前に開き、リモコン配線(コネクターA)を上を引き出してください。

4) 前上パネルを上を持ち上げて取外してください。

※外したパネルを地面などに下ろす場合、地面との間に配線やコネクターを挟まないように注意してください。

〈24・30・40・50・60HPの場合〉 DMJ1、3形 図1-2

1) 本体より下左パネル、下右パネル、前上パネルを外してください。

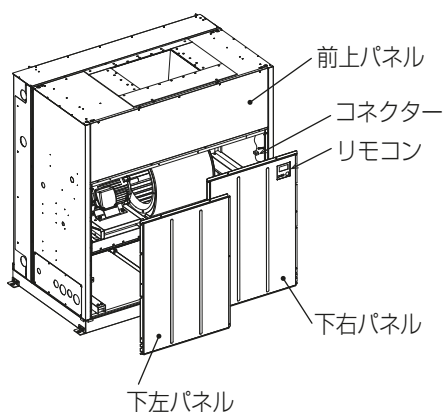


図1-2

〈24・30HPの場合〉 M-E、CM-E、DM-E (1) 形 図1-3

1) 本体より前パネル下を外してください。

〈40・50・60HPの場合〉 M-E、CM-E、DM-E (1) 形 図1-4

1) 本体より前パネル下を外してください。
2) 配管側取付けの場合はサイドパネルを外してください。

反配管側取付けの場合

配管側取付けの場合

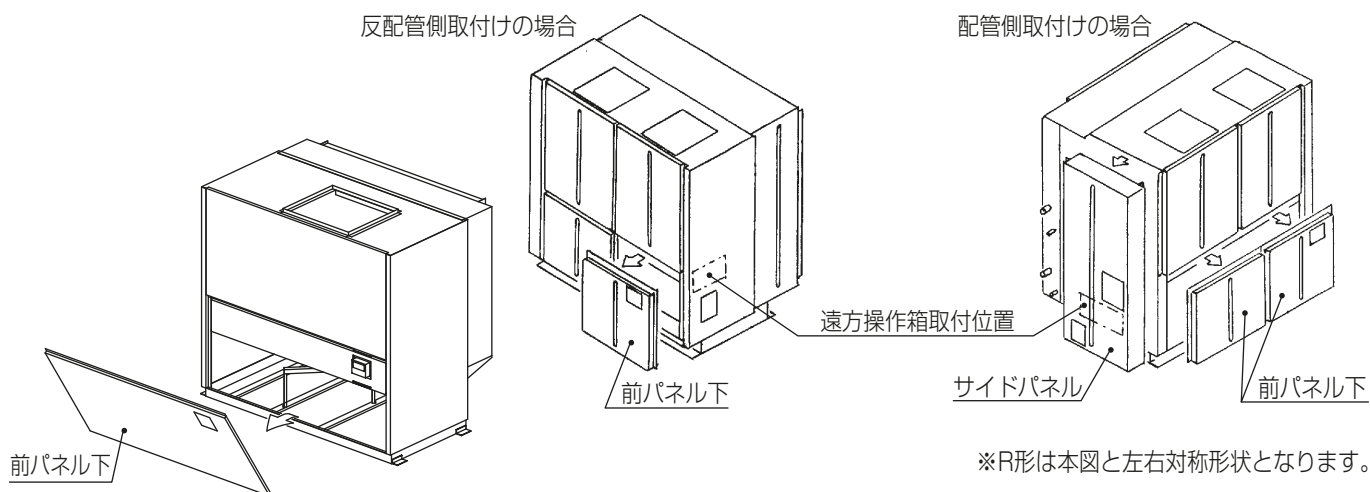


図1-3

図1-4

※R形は本図と左右対称形状となります。

(2) 遠方操作箱の取付け

- 1) 遠方操作箱①のカバーを取外し(ねじ4本)、リード線②・③・④・⑪を取出し
てください。
- 2) 3,5,8,10,24,30,40,50,60HPに取付ける場合、“a”のノックアウト穴(2カ所)、
16,20HPに取付ける場合、“b”のノックアウト穴(2カ所)を打ち抜き、
ゴムブッシュ⑤を取付けてください。……**図2**
※ノックアウト穴を打ち抜く際には、箱内の電気部品を壊さないように
注意してください。
- 3) 遠方操作箱①の取付方向を確認し、本体サイドパネルの配線貫通用の
ノックアウト穴(φ43)を打ち抜いてください。
※打抜く際はパネル内側の断熱材の切残り部をカッターで切離し、断熱材が
破損しないように打抜いてください。
- 4) 3)であけた配線貫通穴(φ43)にゴムブッシュ⑤を取付けてください。
- 5) 遠方操作箱①を2)であけた配線穴が下面となるように取付ねじ⑨にて取付け
てください。(ねじ4本)……**図3**

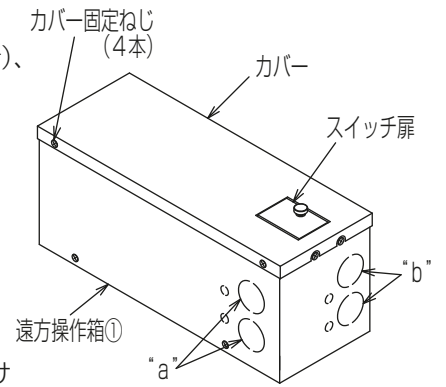


図2

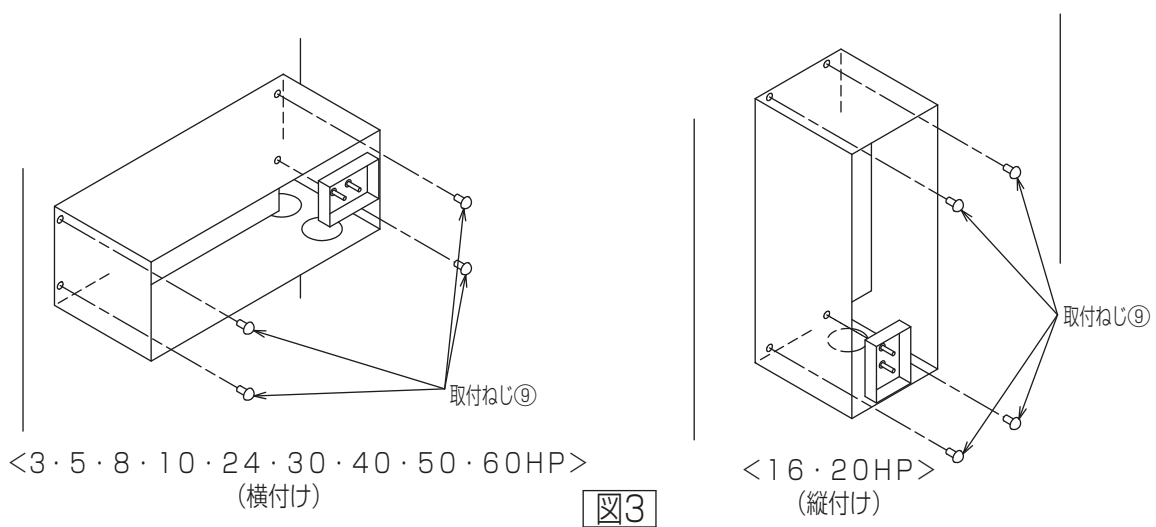
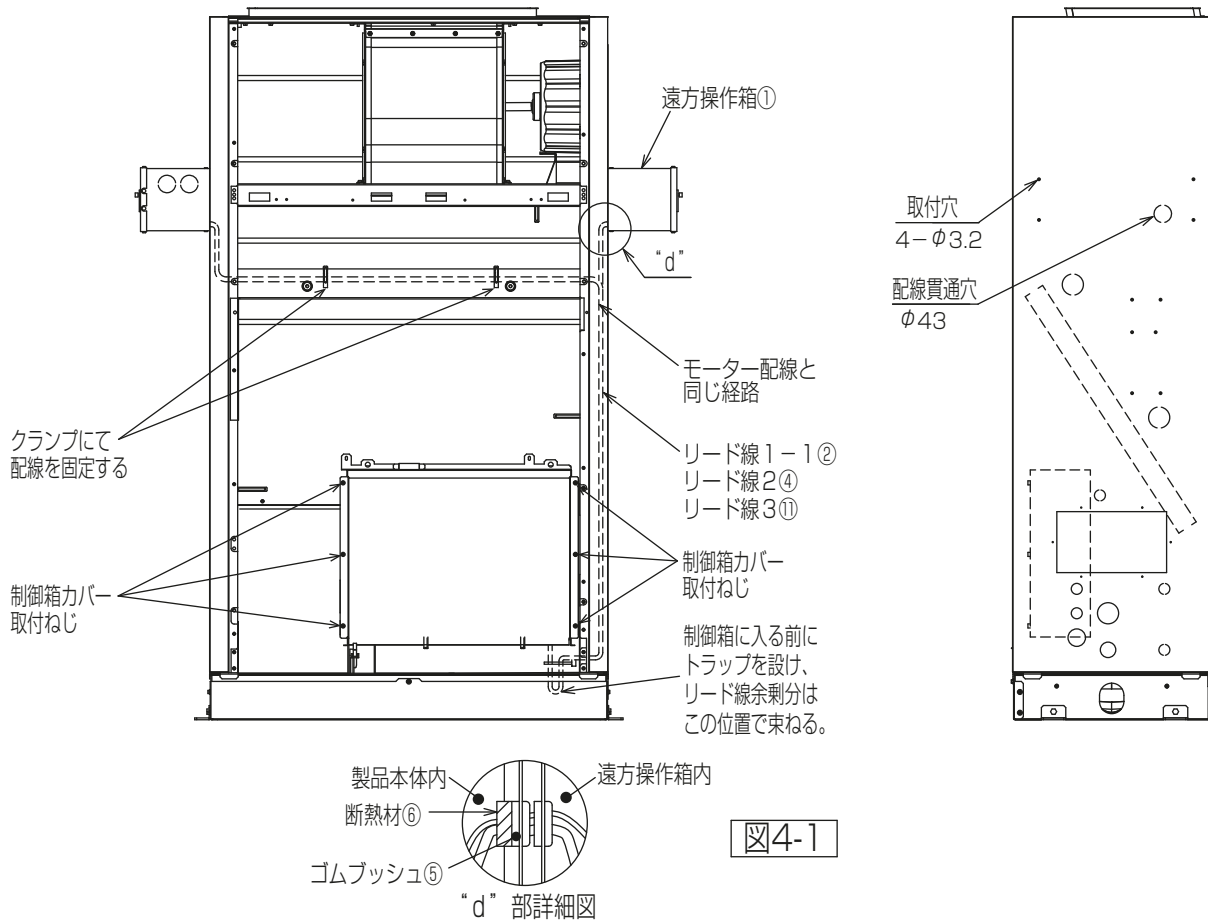
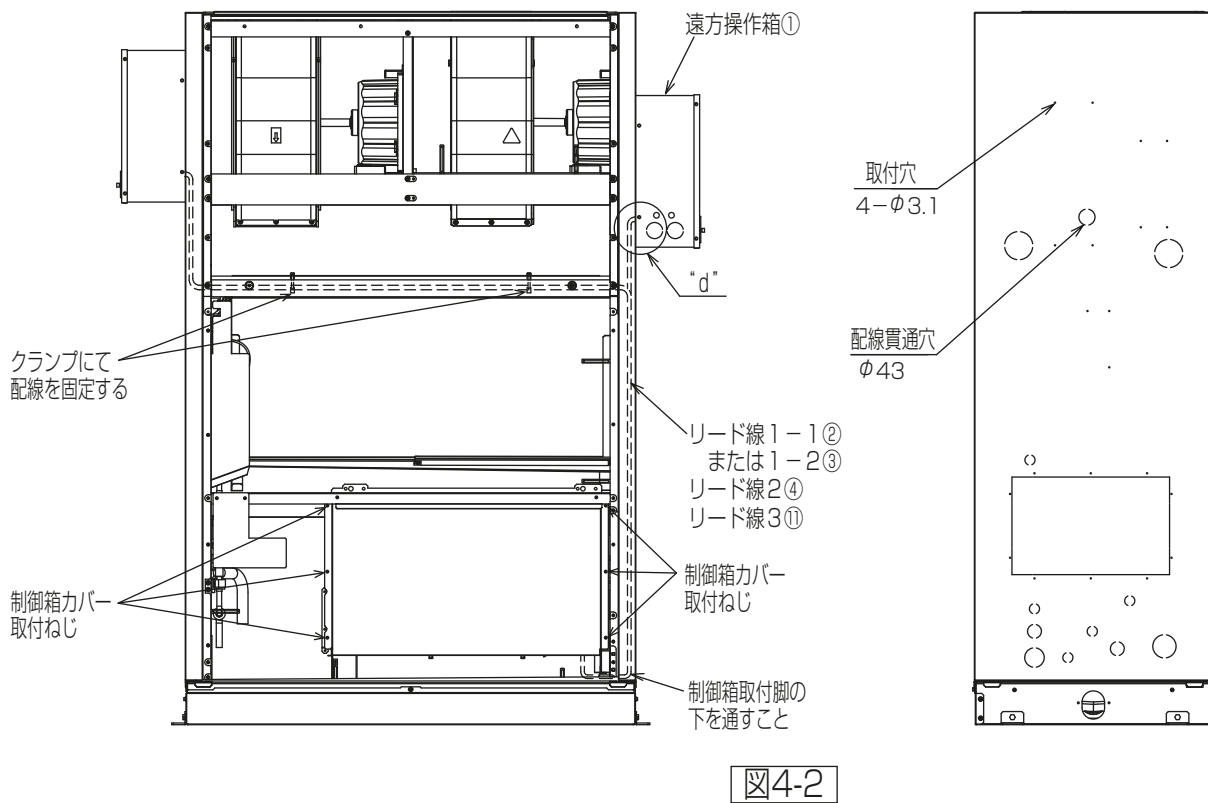


図3

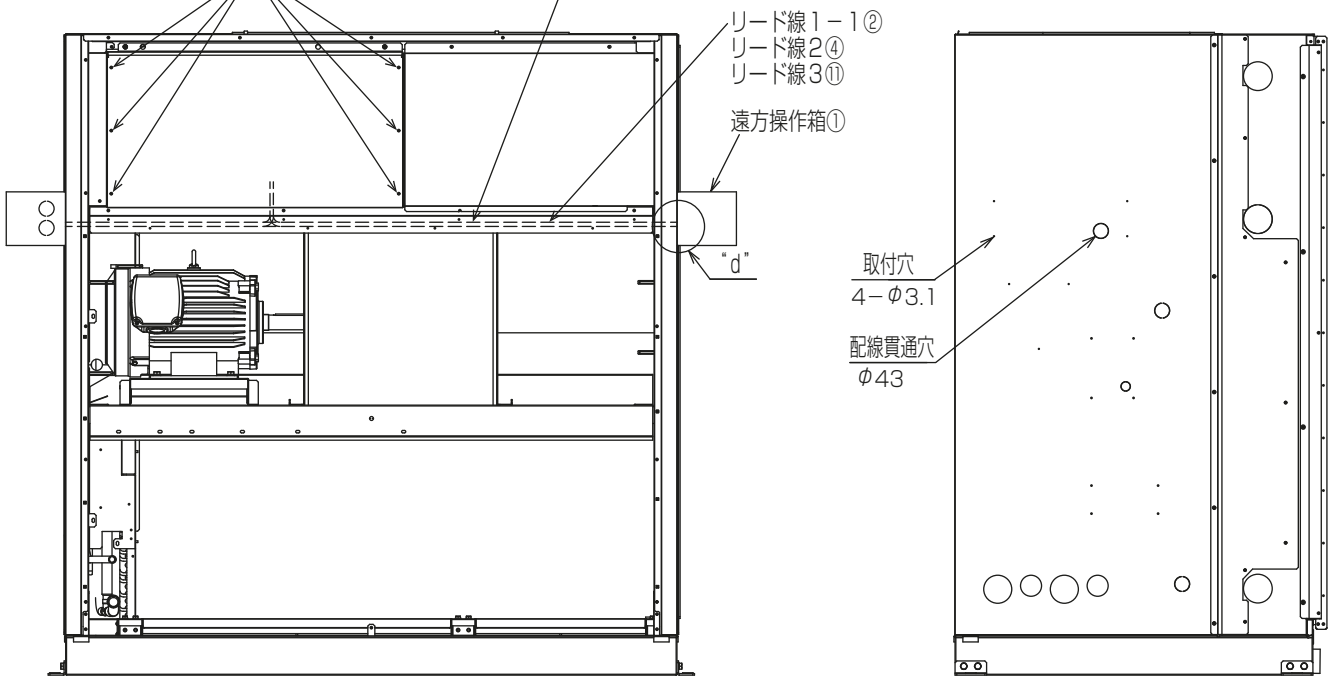
3・5・8・10HPに取付けた場合 (DMJ (1)(3) 形)



16・20HPに取付けた場合 (DMJ (1)(3) 形)



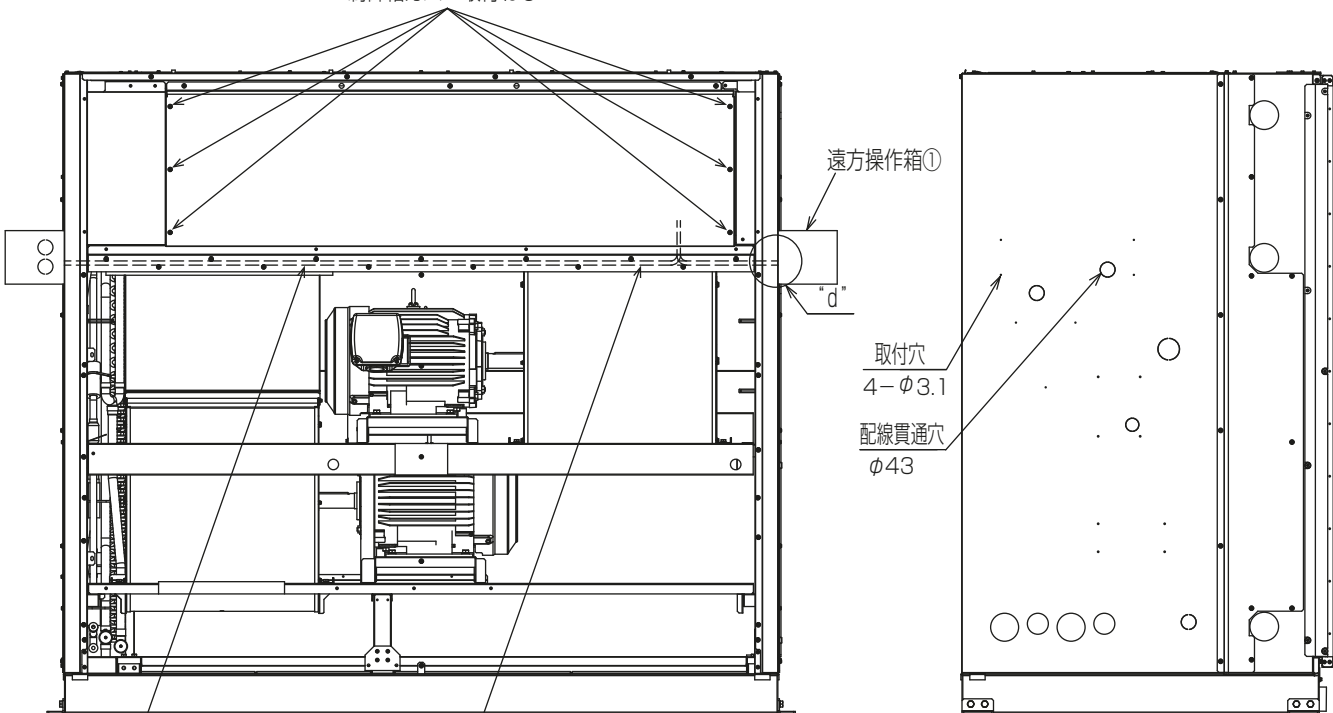
24・30・40HPに取付けた場合 〈DMJ1.3形〉 リード線余剰分は
制御箱カバー取付ねじ 制御箱下側で束ね
クランプにて固定のこと



取付穴
4-φ3.1
配線貫通穴
φ43

図4-3

50・60HPに取付けた場合 〈DMJ1.3形〉
制御箱カバー取付ねじ



取付穴
4-φ3.1
配線貫通穴
φ43

リード線余剰分は
制御箱下側で束ね
クランプで固定のこと

リード線1-1②
または1-2③
リード線2④
リード線3⑩

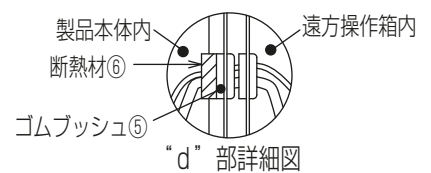
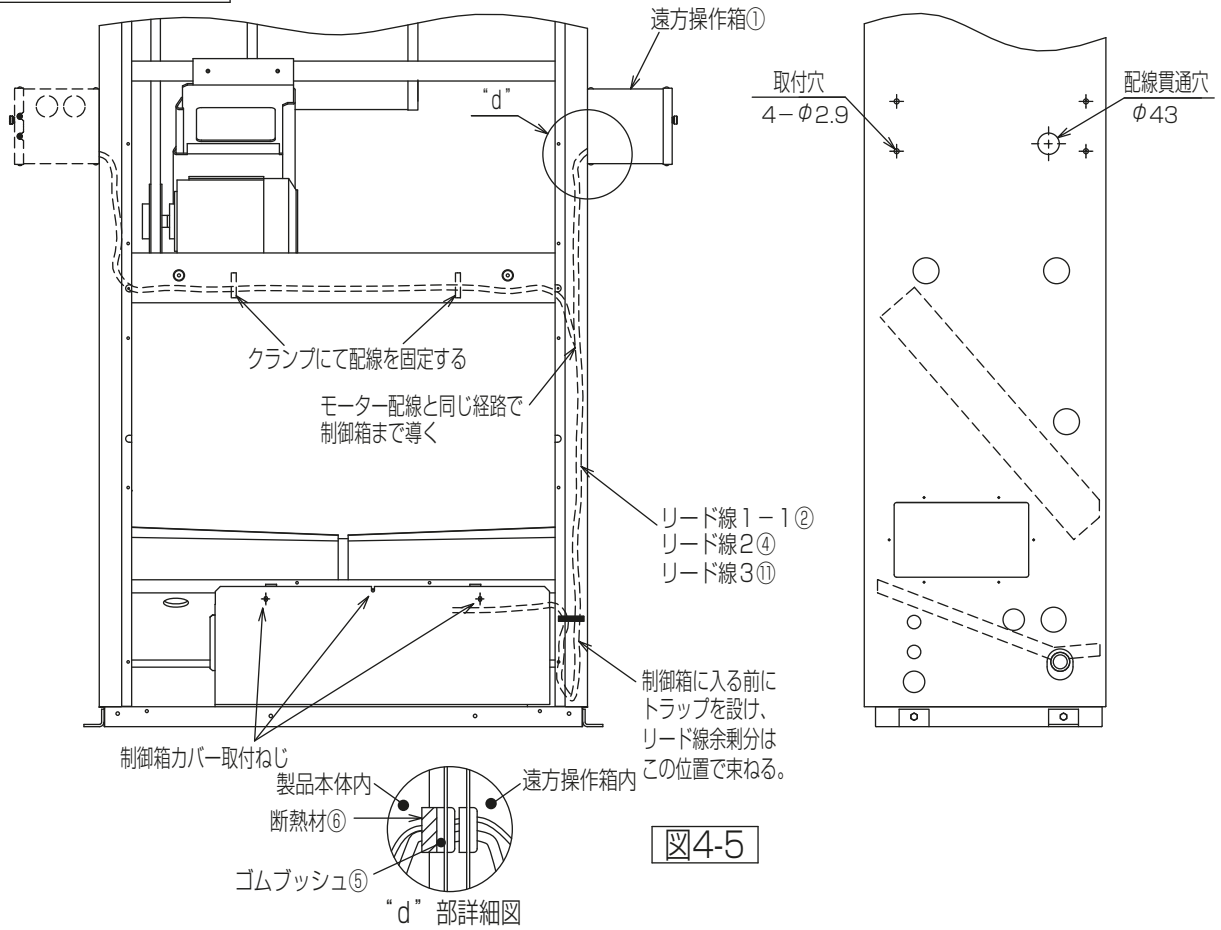
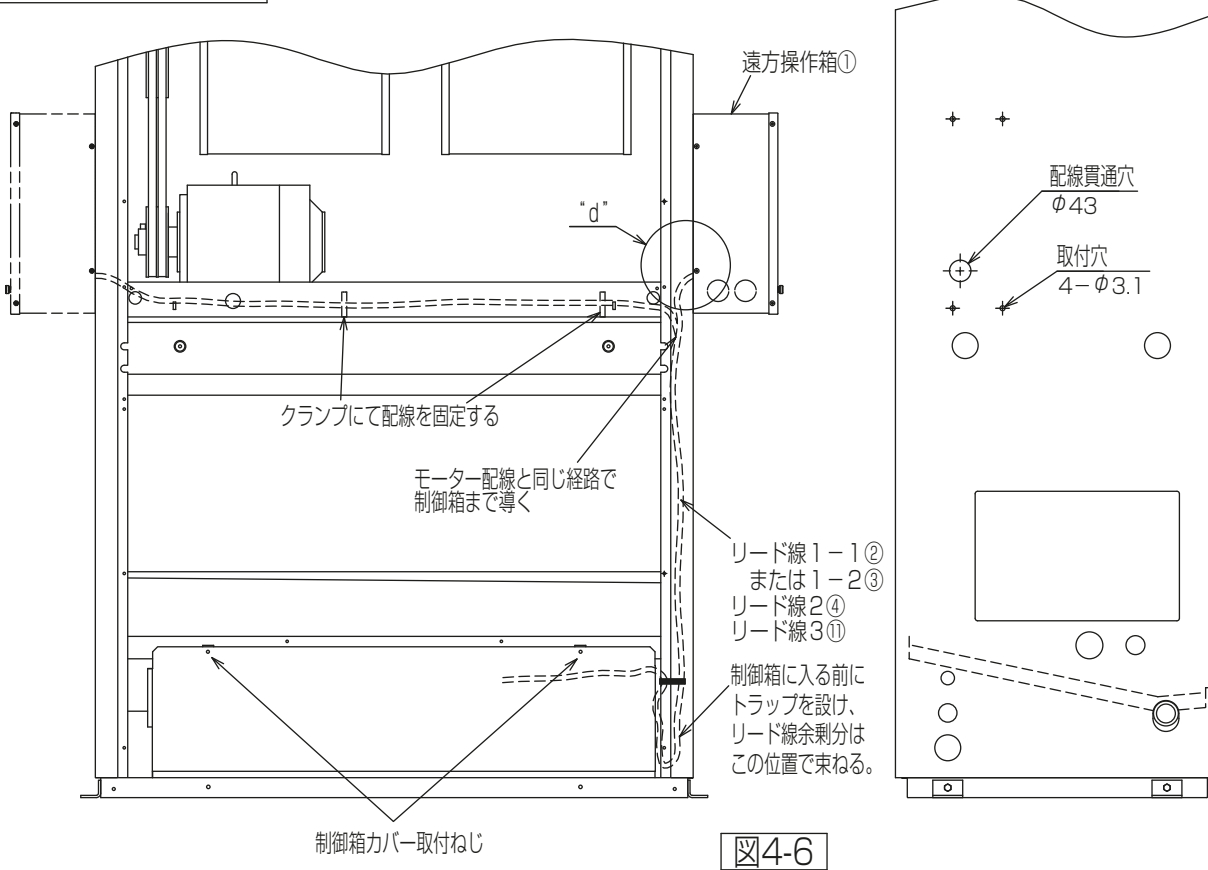


図4-4

5・8・10HPに取付けた場合 (M-E、CM-E、WCM-E、DM-E (1)、DME3形)



16・20HPに取付けた場合 (M-E、CM-E (-S)、WCM-E、DM-E (1)、DME3形)



24・30HPに取付けた場合 〈M-E、CM-E、WCM-E、DME (1) 形〉

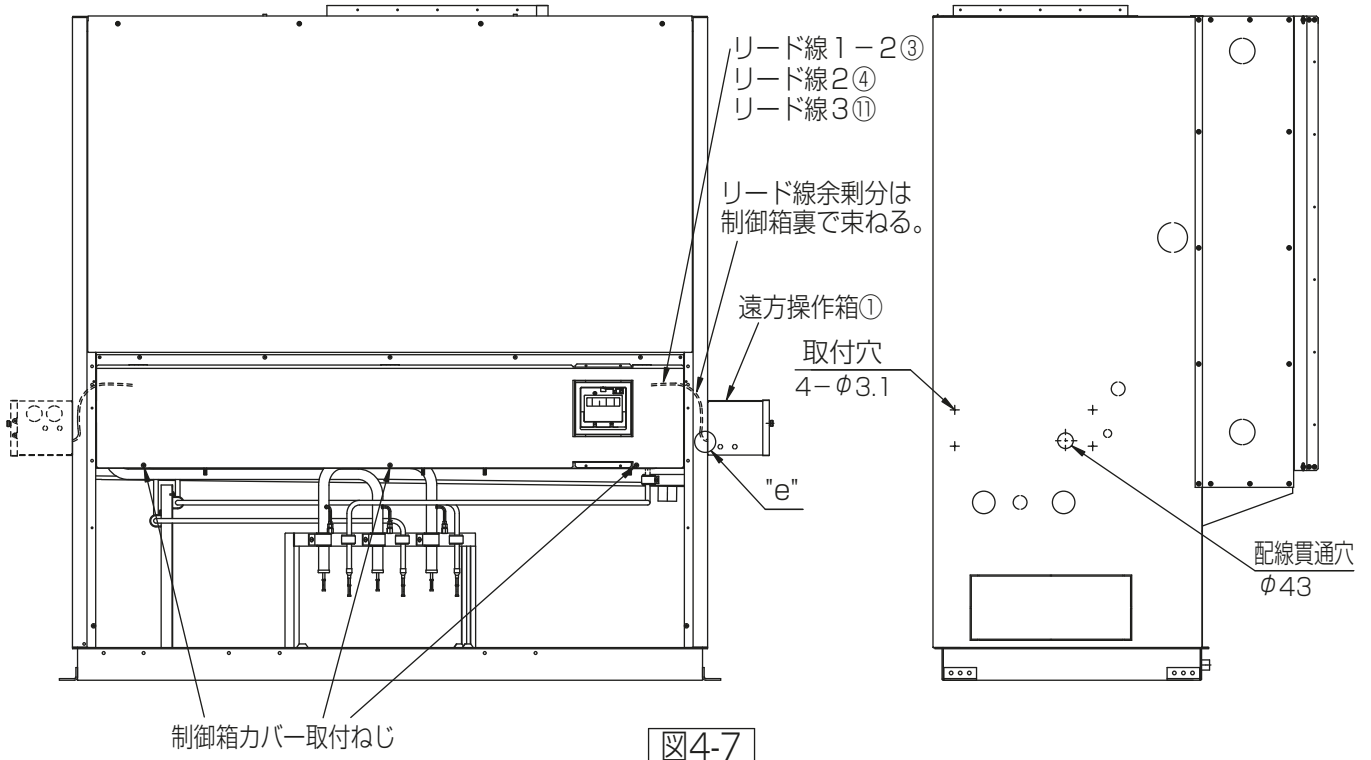


図4-7

40・50・60HPに取付けた場合 〈M-E、CM-E、DME (1) 形〉

※R形は本図と左右対称形状となります。

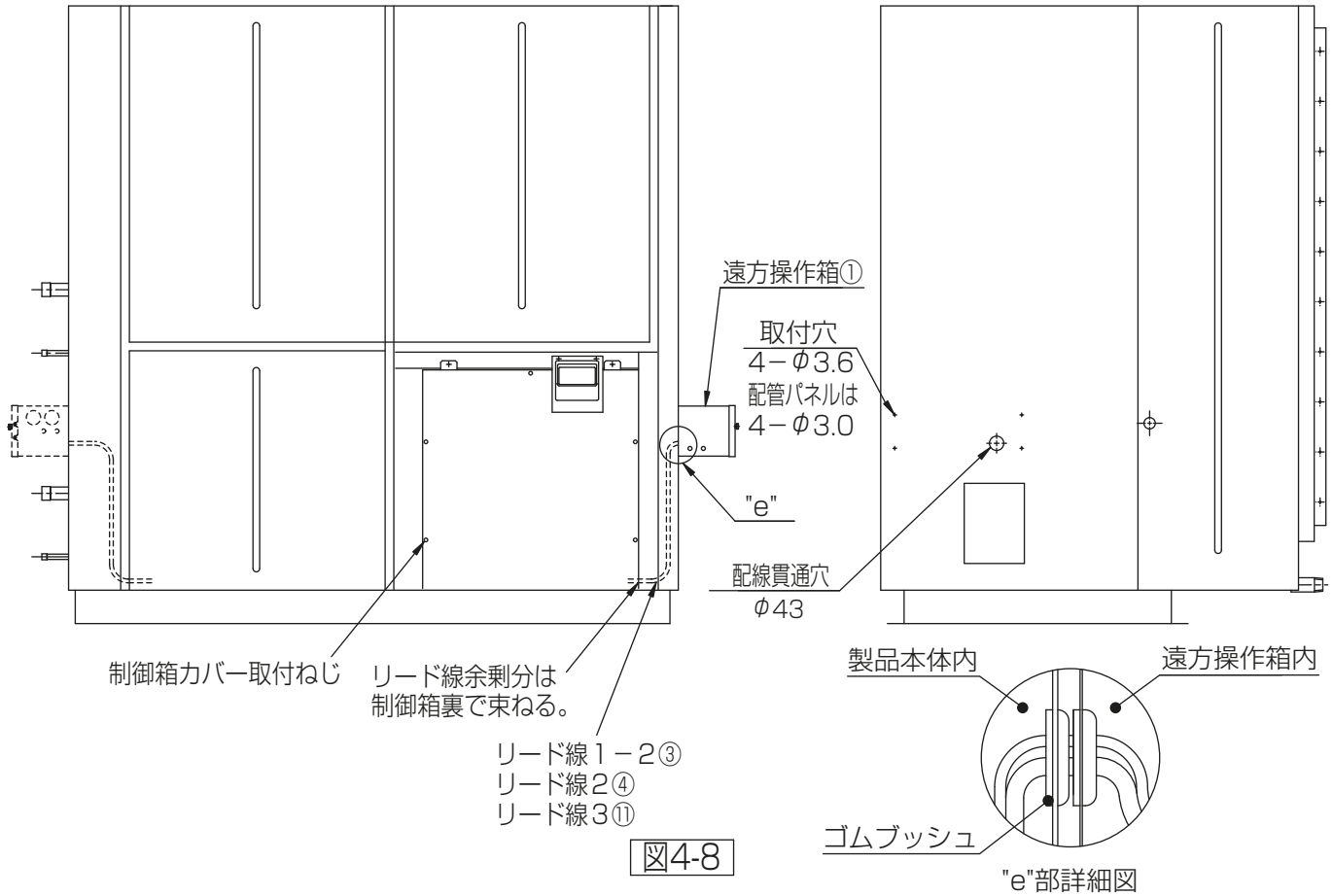
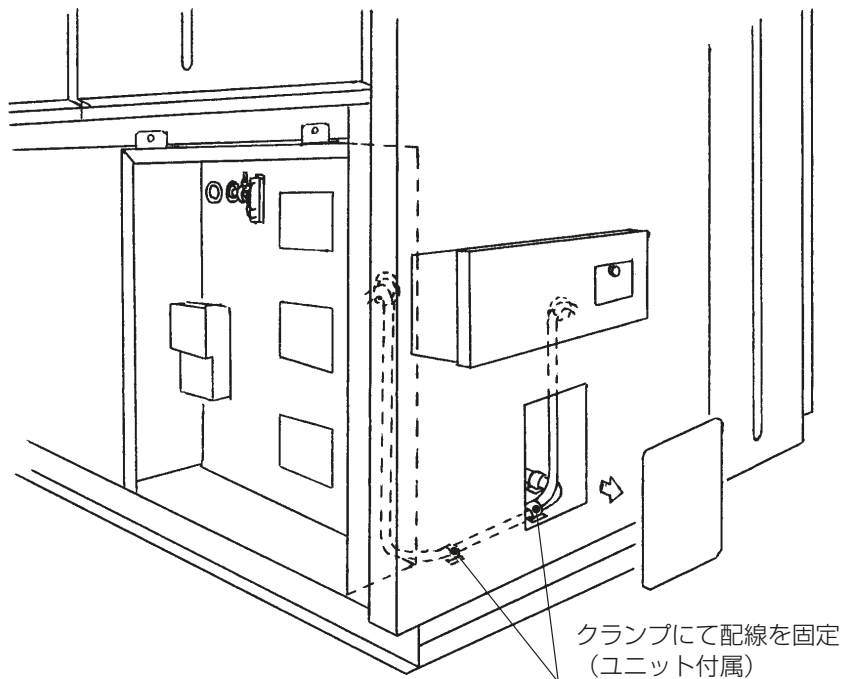


図4-8

配線の固定 (40,50,60HP L形)

反配管側取付けの場合



配管側取付けの場合

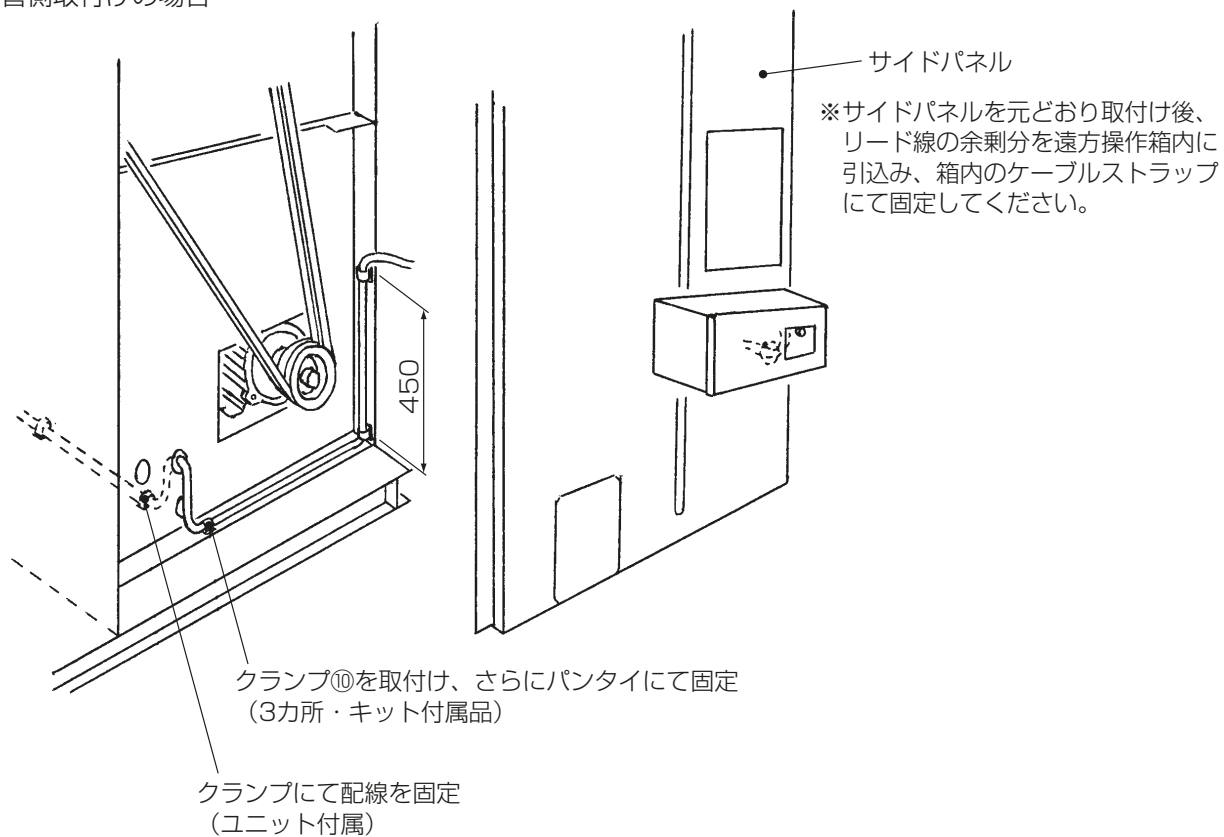
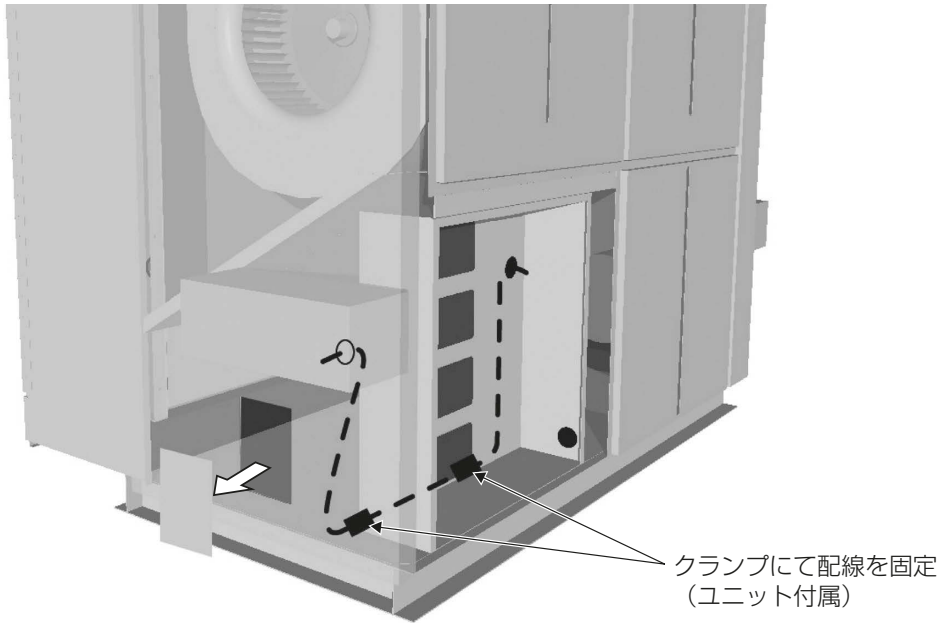


図4-9

配線の固定 (40,50,60HP R形)

反配管側取付けの場合



配管側取付けの場合

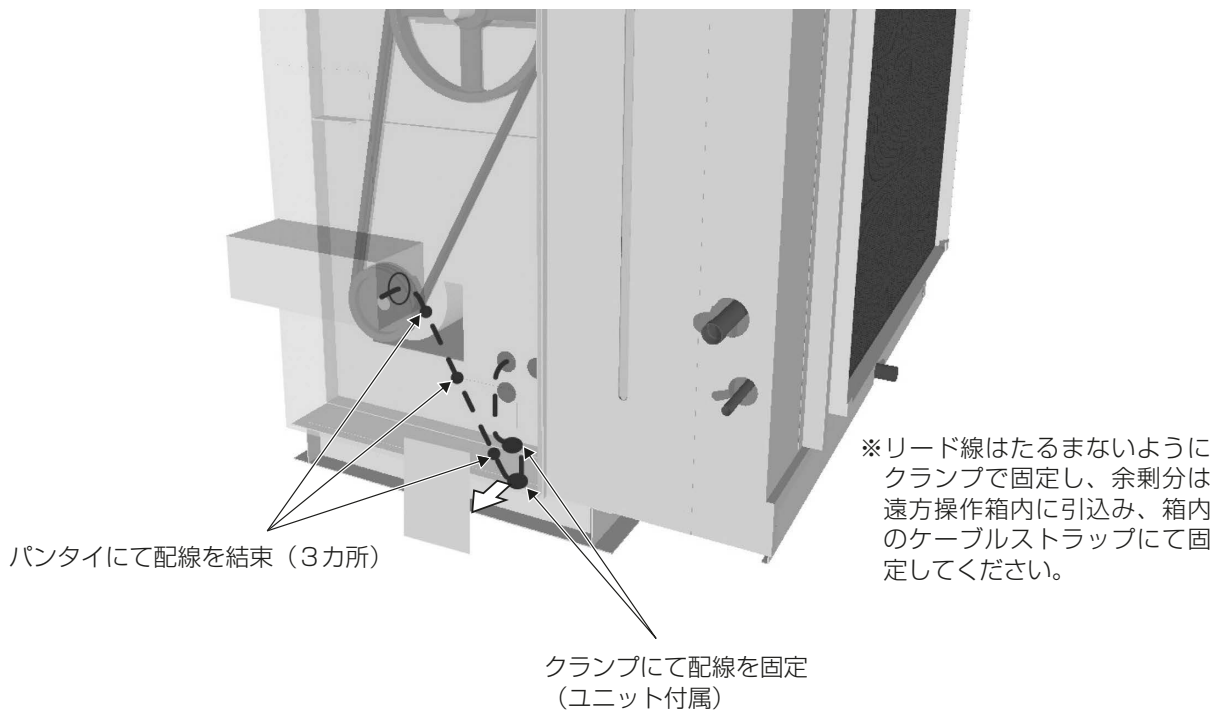


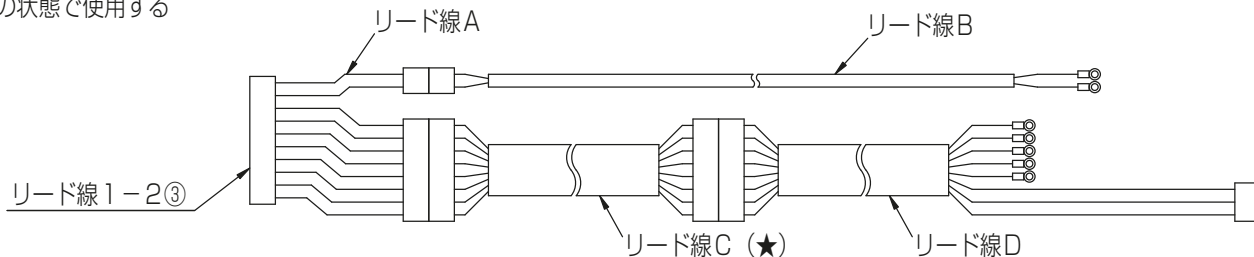
図4-10

(3) 付属リード線の取付け

- 1) 製品本体の制御箱カバーを取外してください。……[図4-1](#)～[図4-8](#)
- 2) 遠方操作箱内のスイッチBOXを取外してください。(ねじ2本) ……[図5-2](#)・[図5-4](#)・[図5-6](#)・[図5-8](#)・[図5-10](#)
[図5-12](#)・[図5-14](#)・[図5-16](#)・[図5-19](#)・[図5-21](#)
- 3) 製品本体の制御基板が2枚もしくは3枚の機種の場合、リード線1-1②の代わりにリード線1-2③を使用します。
機種により使用しないリード線がありますので、[図5-1](#)に従いリード線の取外しを行ってください。
※その他の機種ではリード線1-2③は使用しません。
※取外したリード線は使用しません。

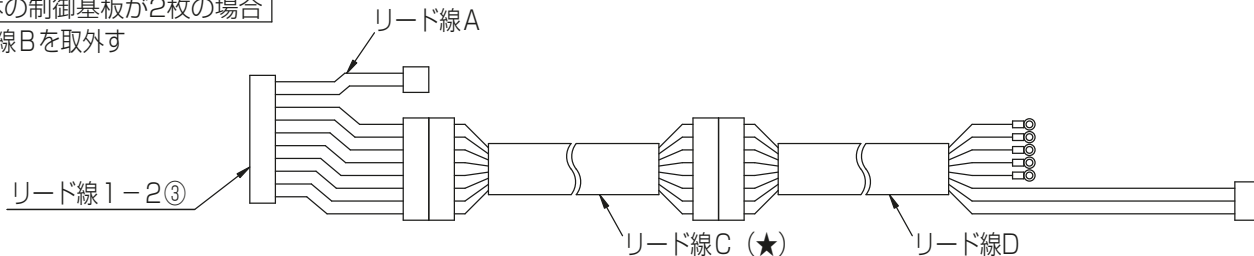
製品本体の制御基板が3枚の場合

・出荷時の状態で使用する



製品本体の制御基板が2枚の場合

・リード線Bを取外す



★ リード線1-2③の長さが余る場合は、
リード線Cを取外し、調整してください。

[図5-1](#)

- 4) リード線1-1②、リード線1-2③、リード線2④、リード線3①を用いて遠方操作箱①と、製品本体制御箱を[図5-2](#)～[図5-27](#)の通り配線接続してください。
配線経路については、[図4-1](#)～[図4-10](#)を参照してください。
配線接続図は製品本体より以下表にて判別してください。

〈DMJ (1)(3) 形〉

馬力	基板枚数	参照図	ページ数
3・5HP	1枚	図5-2 ・ 3	16
8・10HP	1枚	図5-4 ・ 5	17
16・20HP	1枚	図5-6 ・ 7	18
	2枚		
24・30・ 40・50HP	1枚	図5-8 ・ 9	19
60HP	2枚	図5-10 ・ 11	20

〈M-E、CM-E(-S)、WCM-E、DM-E(1)、DME3形〉

馬力		基板枚数		アドレス基板		参照図	ページ数
5HP	⇒	1枚	⇒	あり	⇒	図5-12・13	21
	⇒	1枚	⇒	なし	⇒	図5-14・15	22
8・10HP	⇒	1枚	⇒	あり	⇒	図5-16・17	23
	⇒	1枚	⇒	なし	⇒	図5-19・20	24
16・20HP	⇒	1枚	⇒	あり	⇒	図5-16・18	23
	⇒	1枚	⇒	なし	⇒	図5-19・20	24
	⇒	2枚	⇒	あり	⇒	図5-21・22	25
24・30HP	⇒	2枚	⇒	あり	⇒	図5-23・21	26
	⇒	2枚	⇒	なし	⇒	図5-25・21	27
	⇒	3枚	⇒	あり	⇒	図5-27・21	28
40・50HP	⇒	3枚	⇒	あり	⇒	図5-24・21	26
	⇒	3枚	⇒	なし	⇒	図5-26・21	27
60HP	⇒	3枚	⇒	あり	⇒	図5-24・21	26

- 5) 配線接続完了後、[図4-1.2](#) “d” 部のゴムブッシュ⑤に製品本体内側から断熱材⑥を貼付けてください。
 (24～60HP 〈M-E、CM-E (-S)、WCM-E、DM-E (1) 形〉を除く) ……[図4-1](#) “d” 部詳細図参照

外部入力接続時はNo.1室内基板用アドレス基板上のスライドスイッチSWCをONに、外部サーモ入力時は室内ユニット内の全室内基板上のディップスイッチSW3-3をONに切換えてください。

馬力	基板枚数
3・5HP	1枚

の場合

図5-2

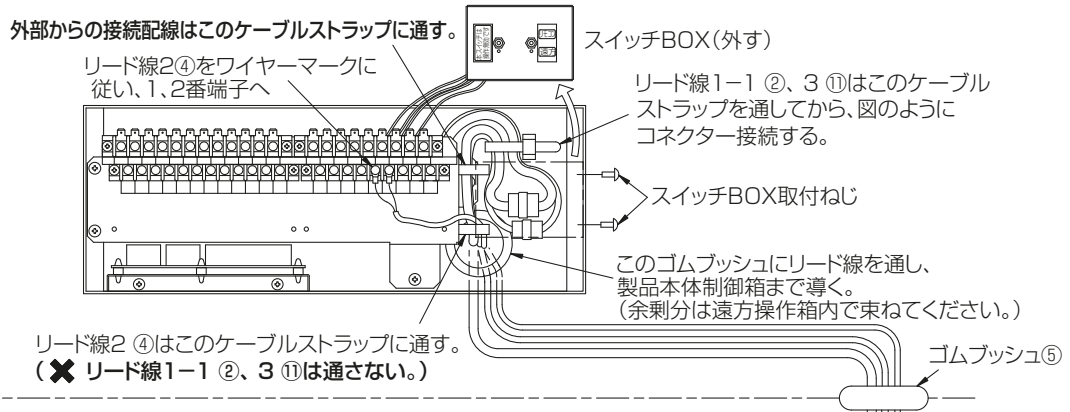
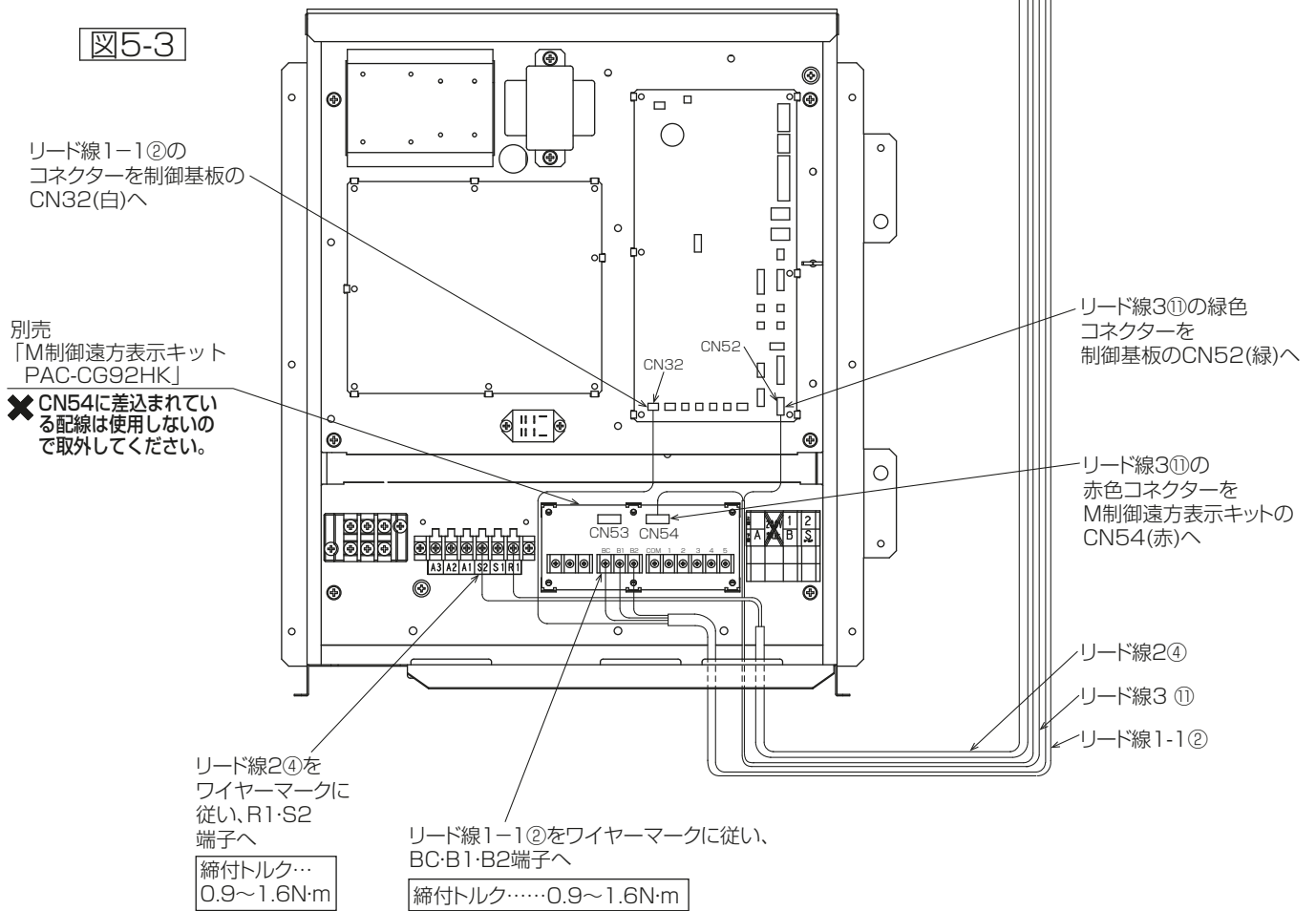


図5-3



馬力	基板枚数
8・10HP	1枚

の場合

図5-4

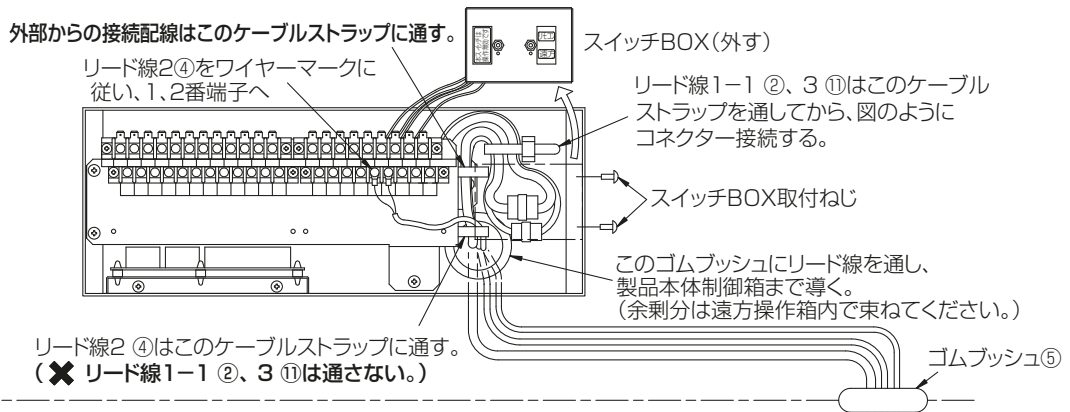
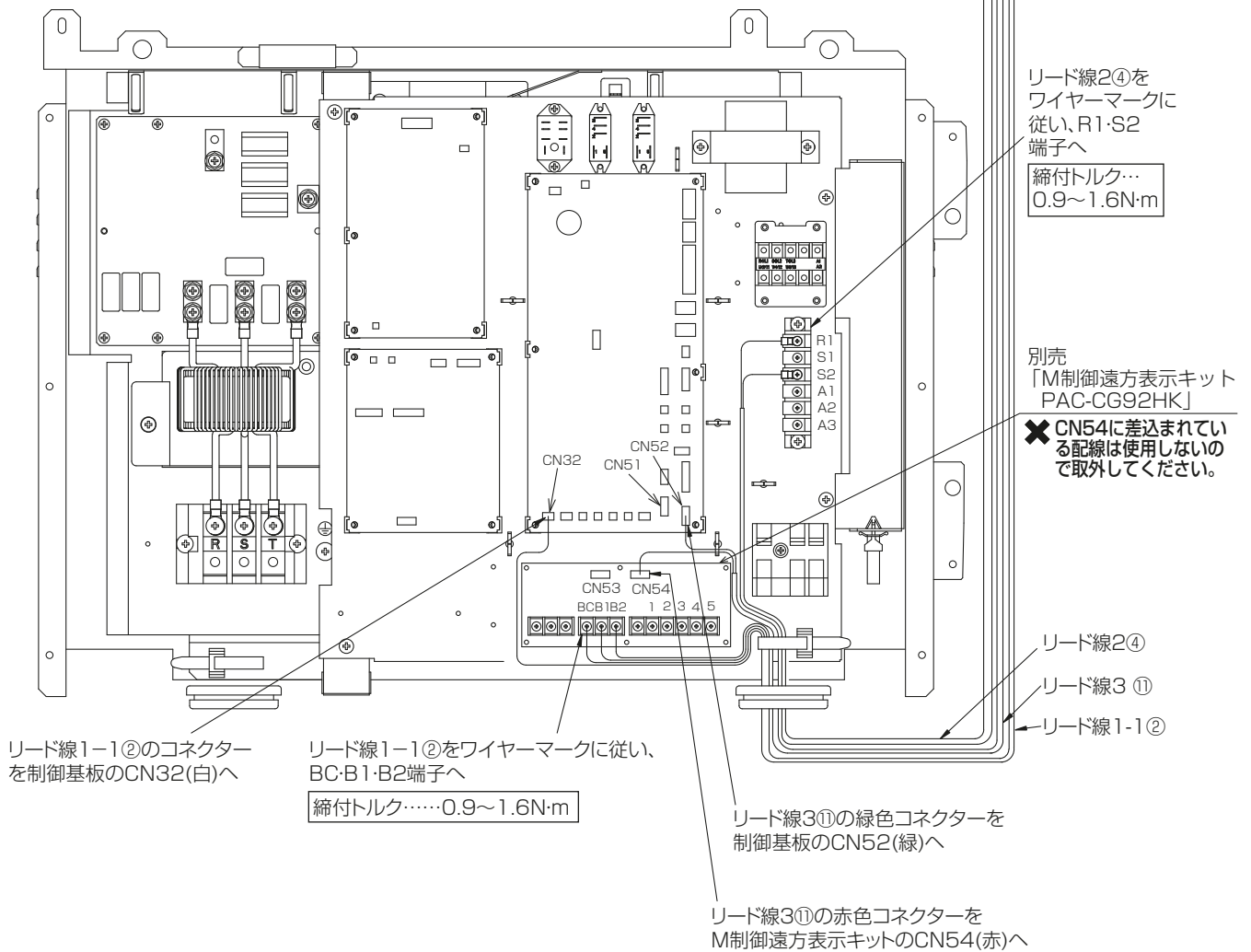


図5-5



馬力	基板枚数
16・20HP	1枚
	2枚

の場合

図5-6

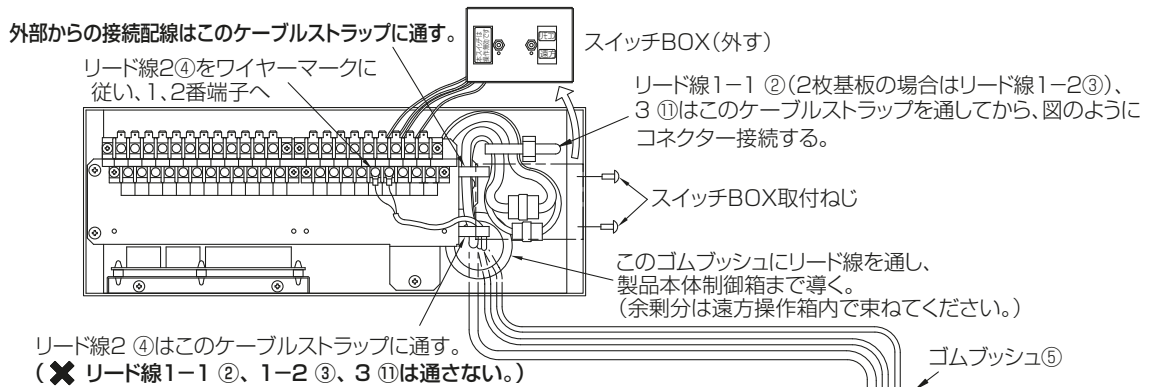
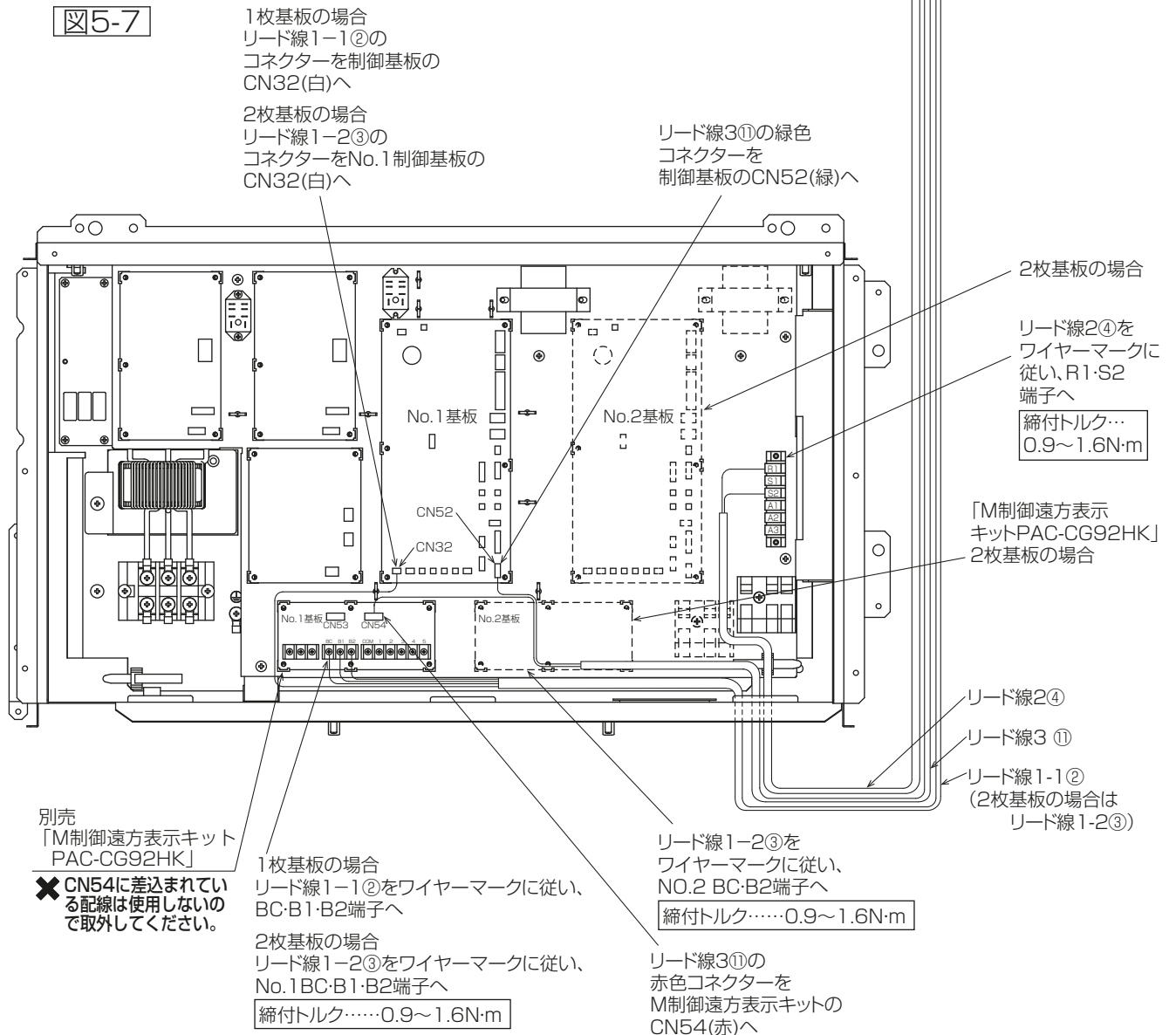


図5-7



馬力	基板枚数
24・30・40・50HP	1枚

の場合

図5-8

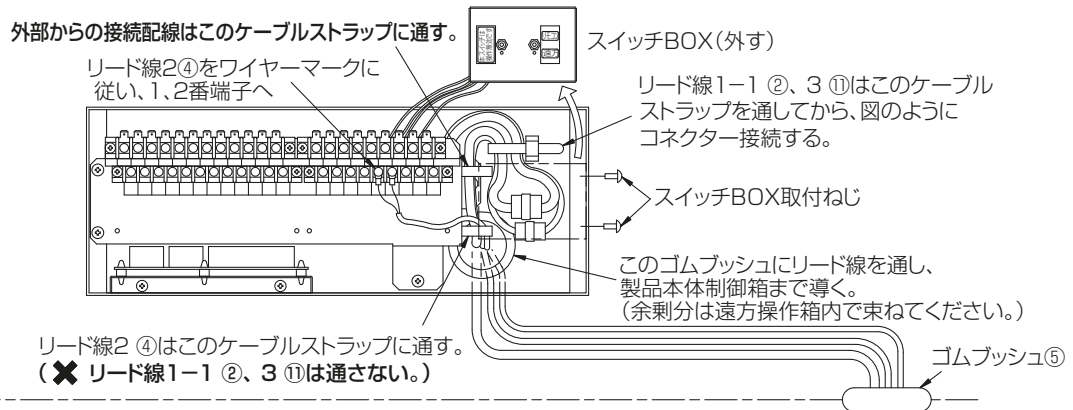
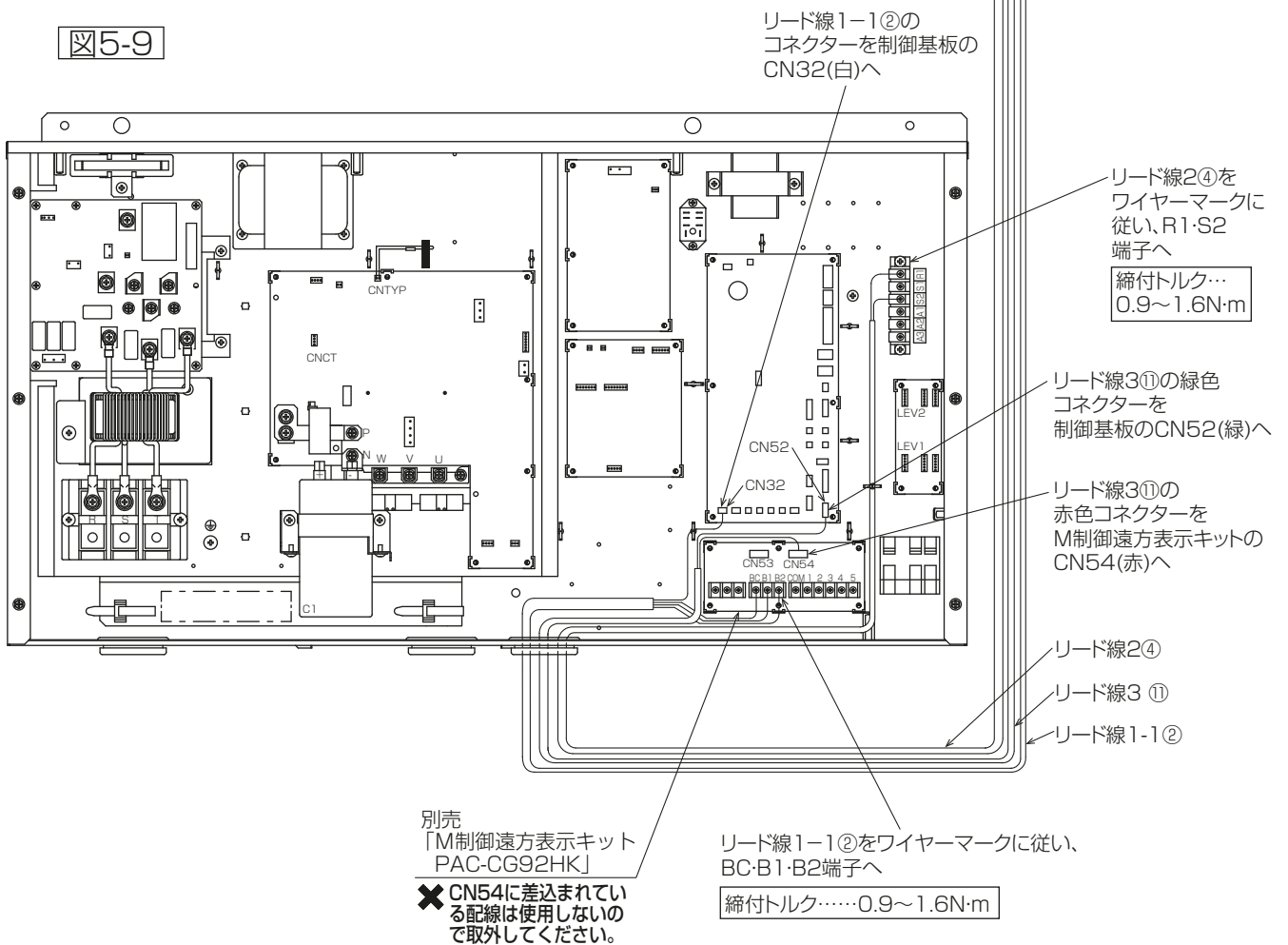


図5-9



馬力	基板枚数
60HP	2枚

の場合

図5-10

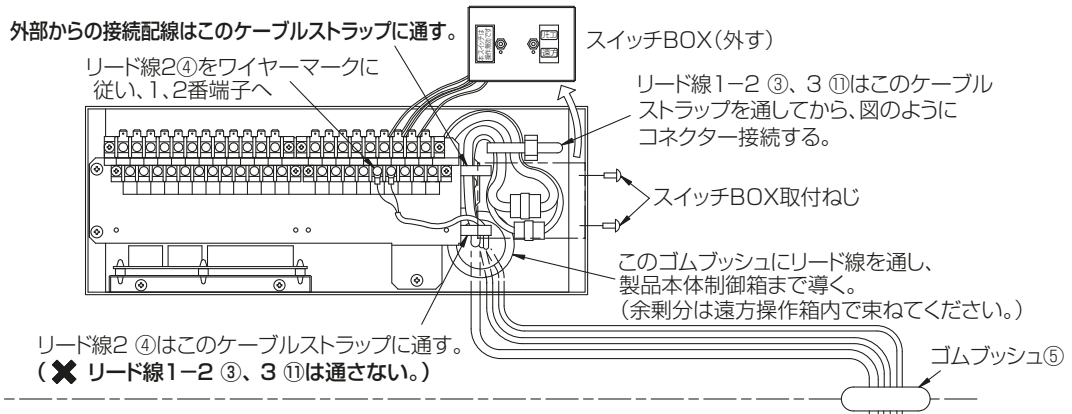
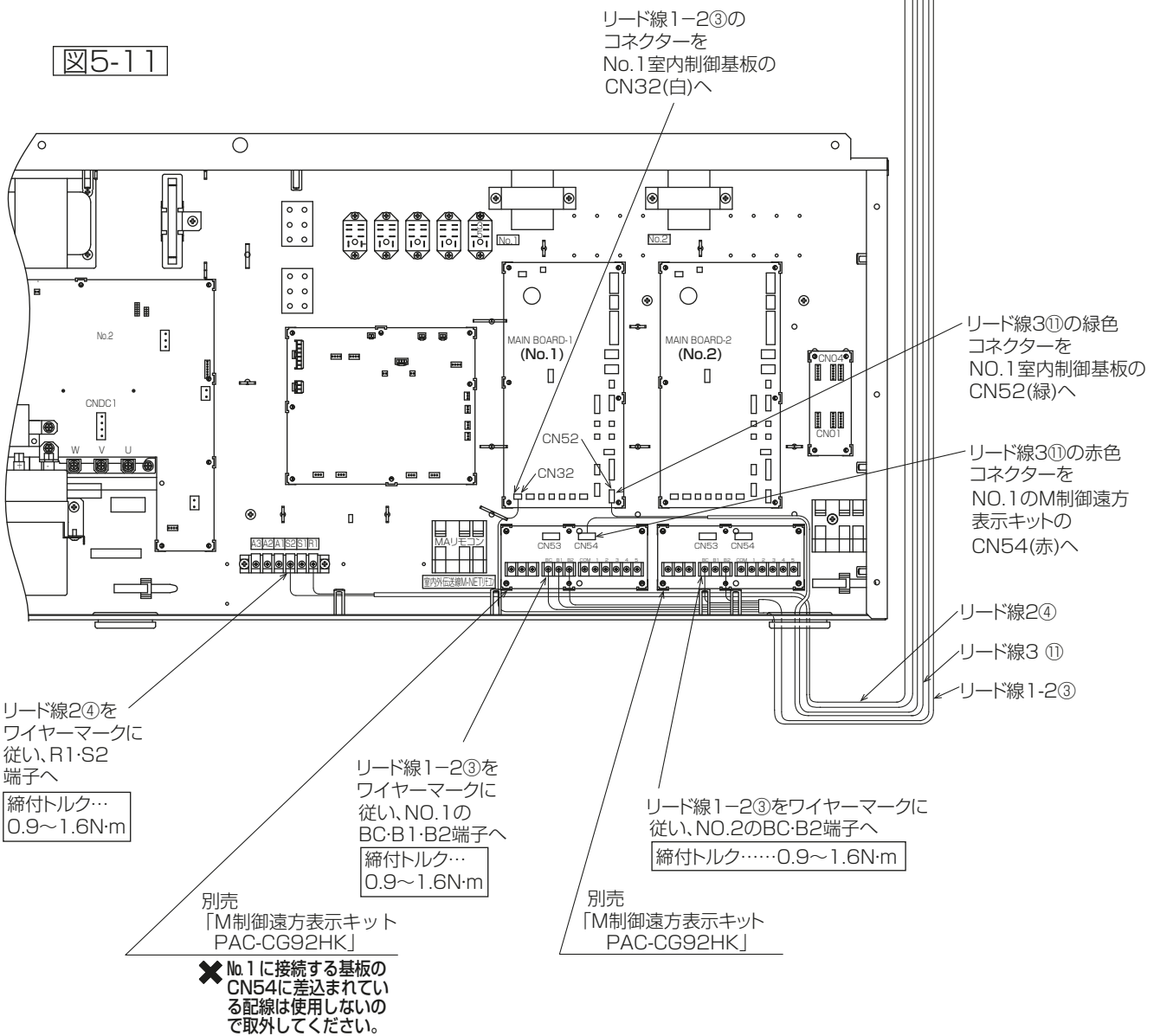


図5-11



馬力	基板枚数	アドレス基板
5HP	1枚	あり

の場合

※配線を接続するために、A部穴2カ所のねじを外して手前に倒してください。

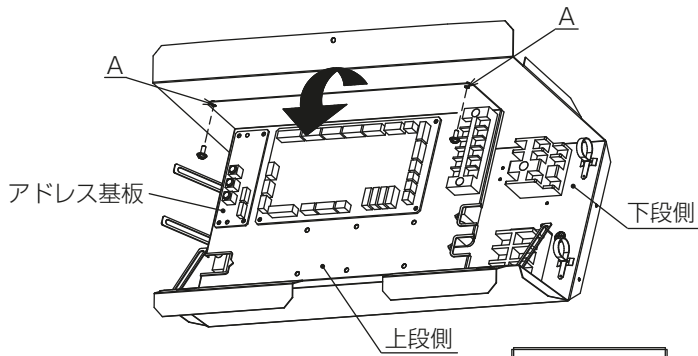


図5-12

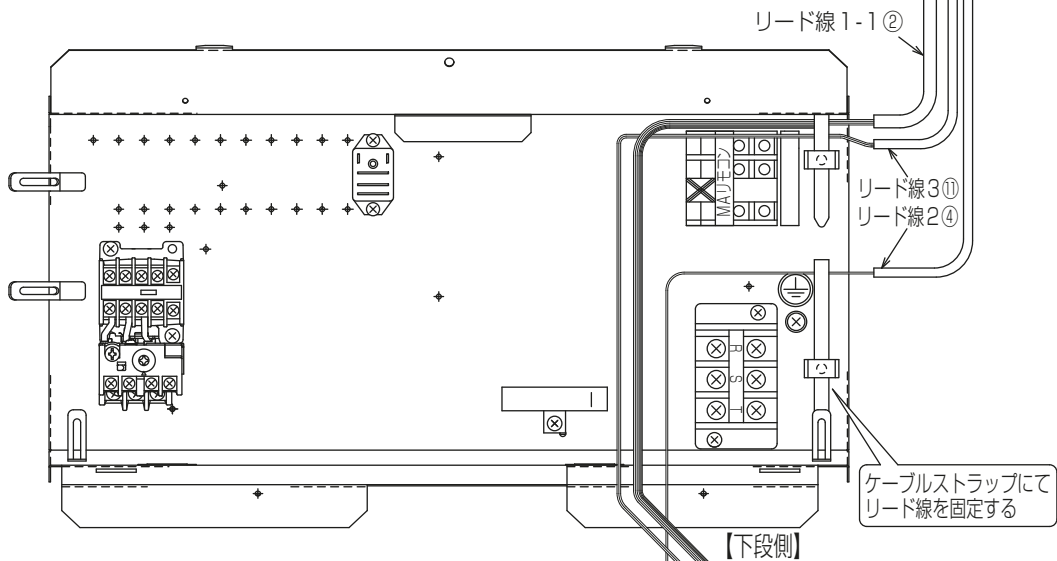
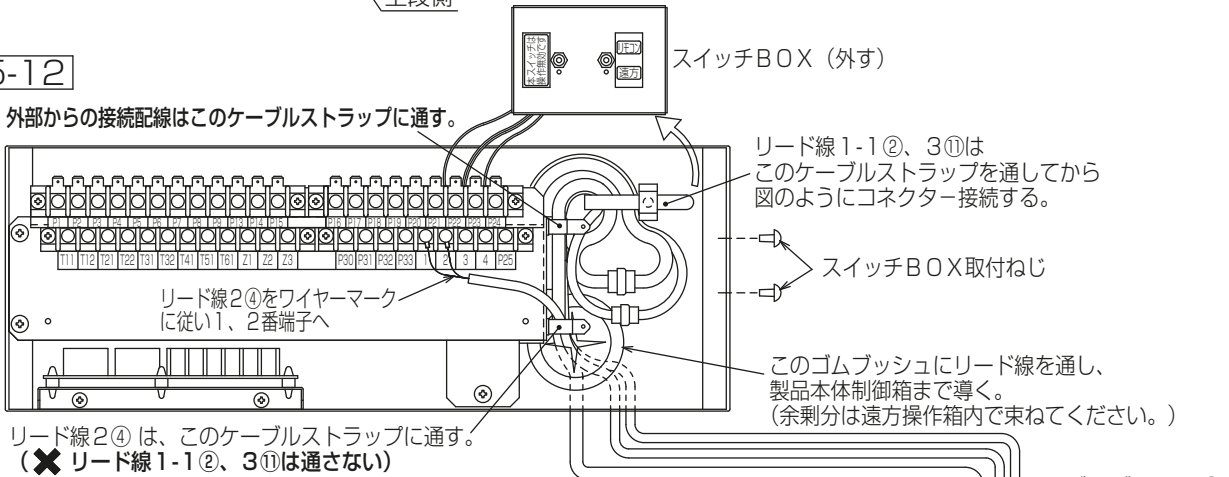
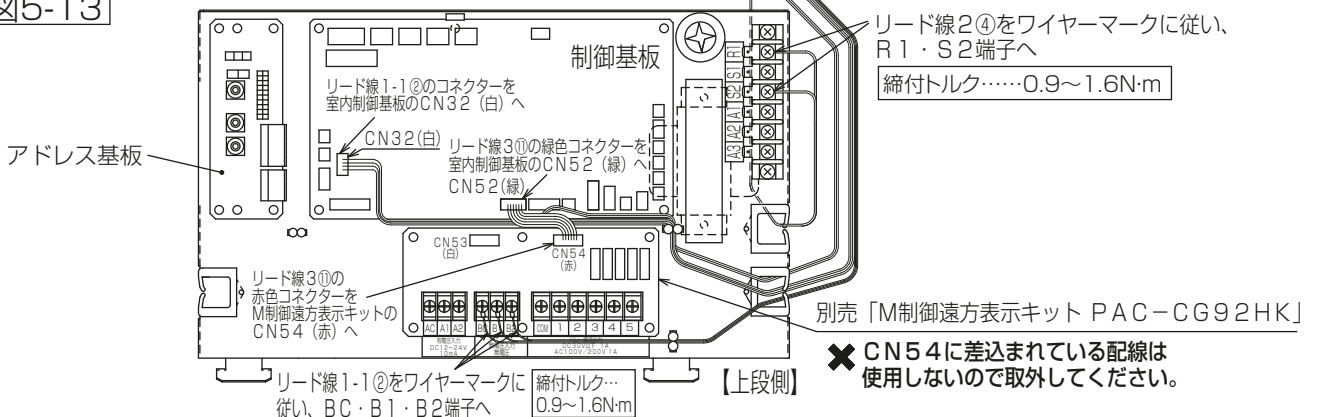


図5-13



馬力	基板枚数	アドレス基板
5HP	1枚	なし

の場合

※配線を接続するために、A部穴2カ所のねじを外して手前に倒してください。

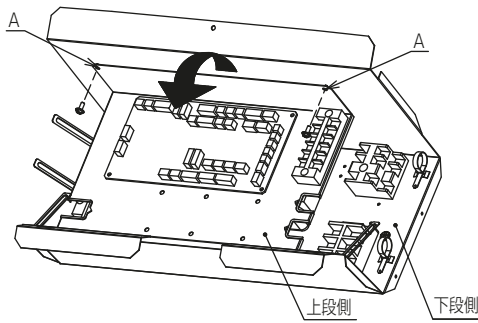


図5-14

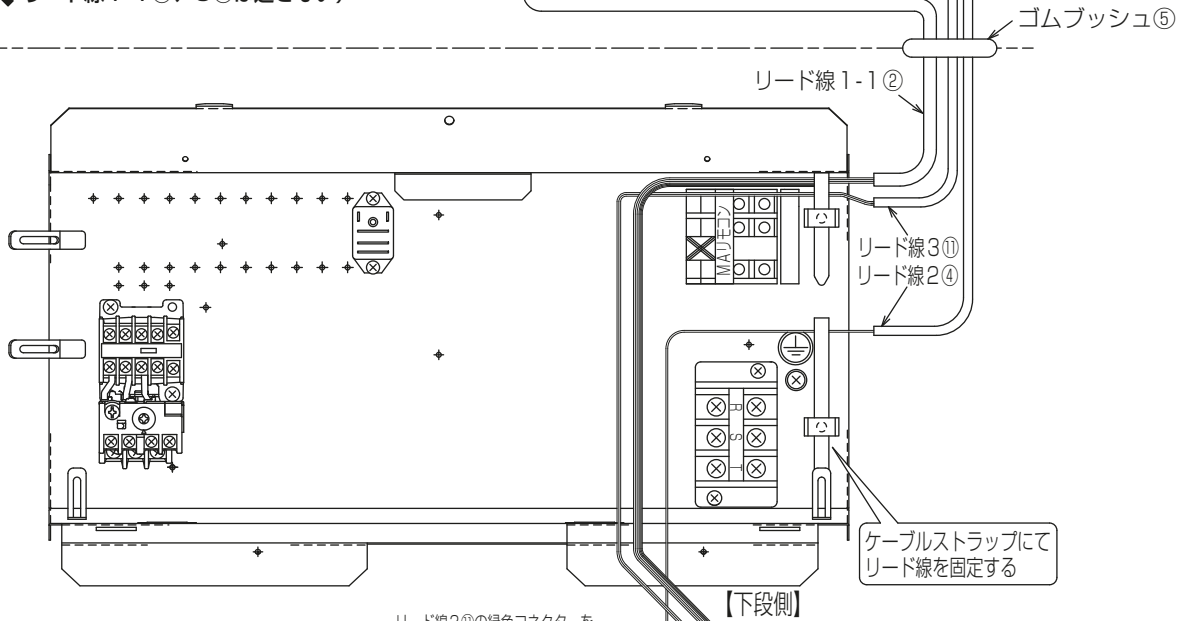
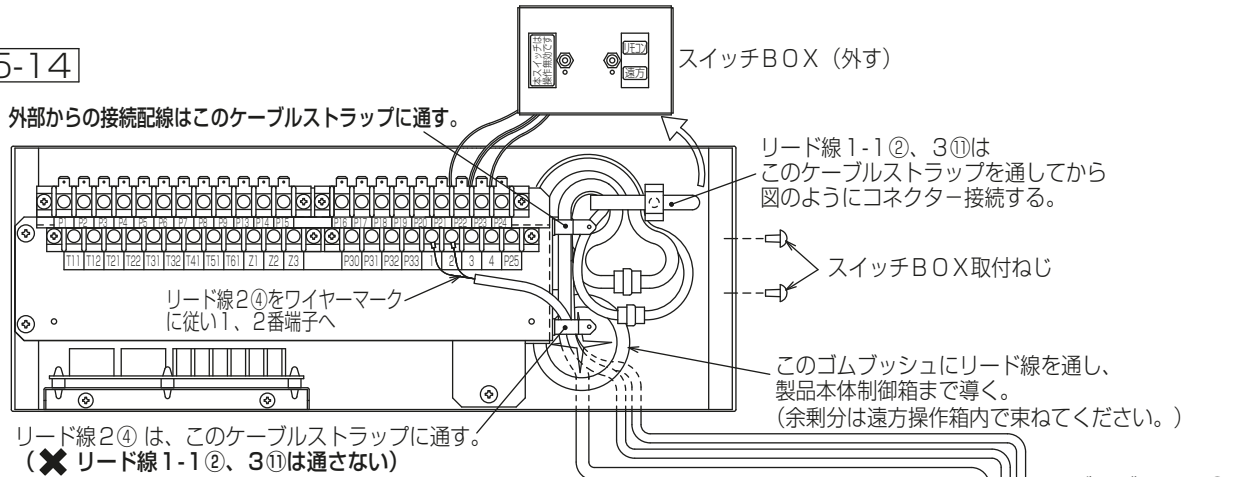
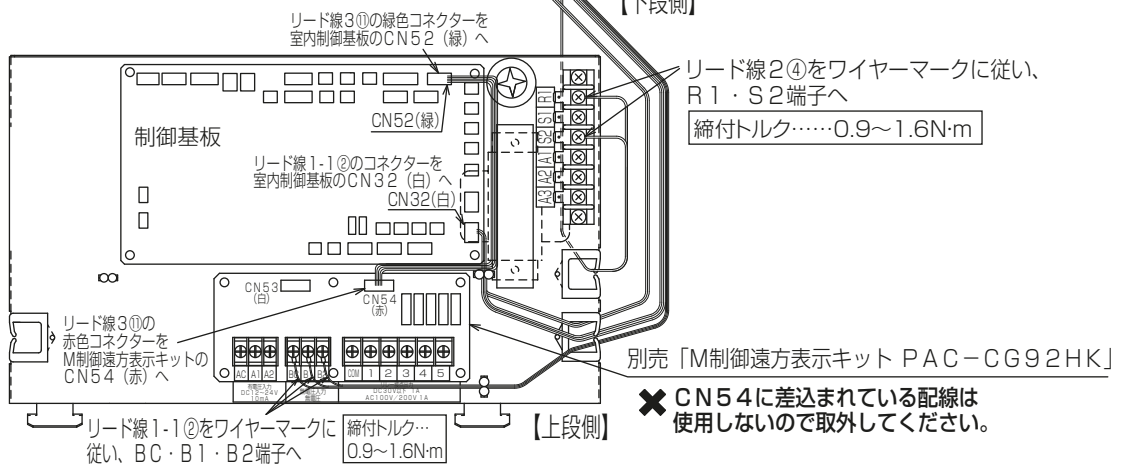


図5-15



馬力	基板枚数	アドレス基板
8・10HP	1枚	あり

の場合

図5-16

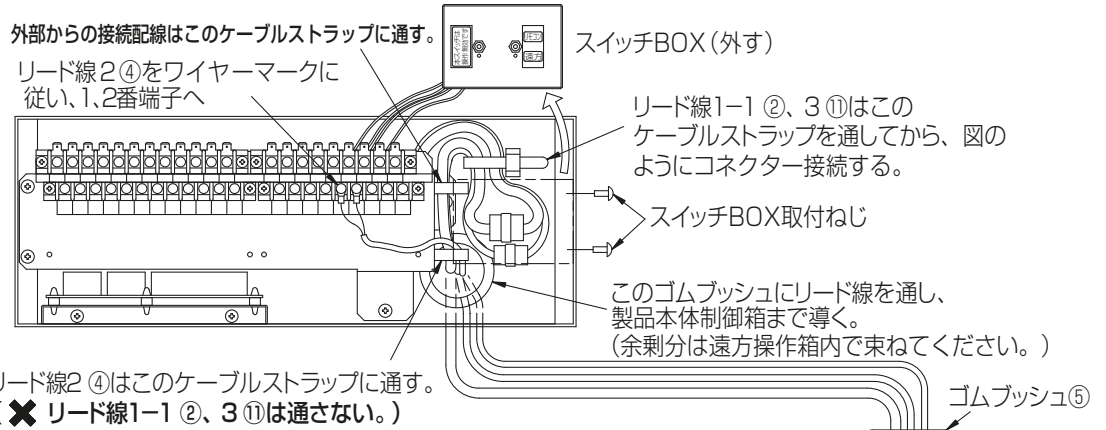
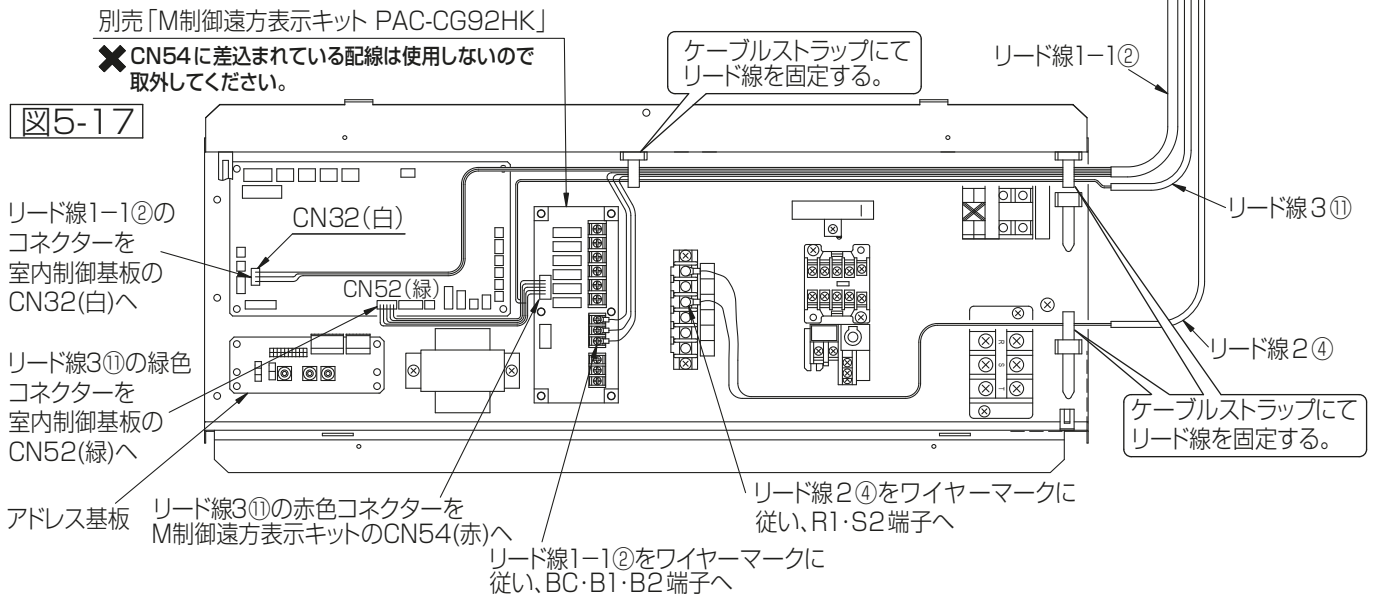


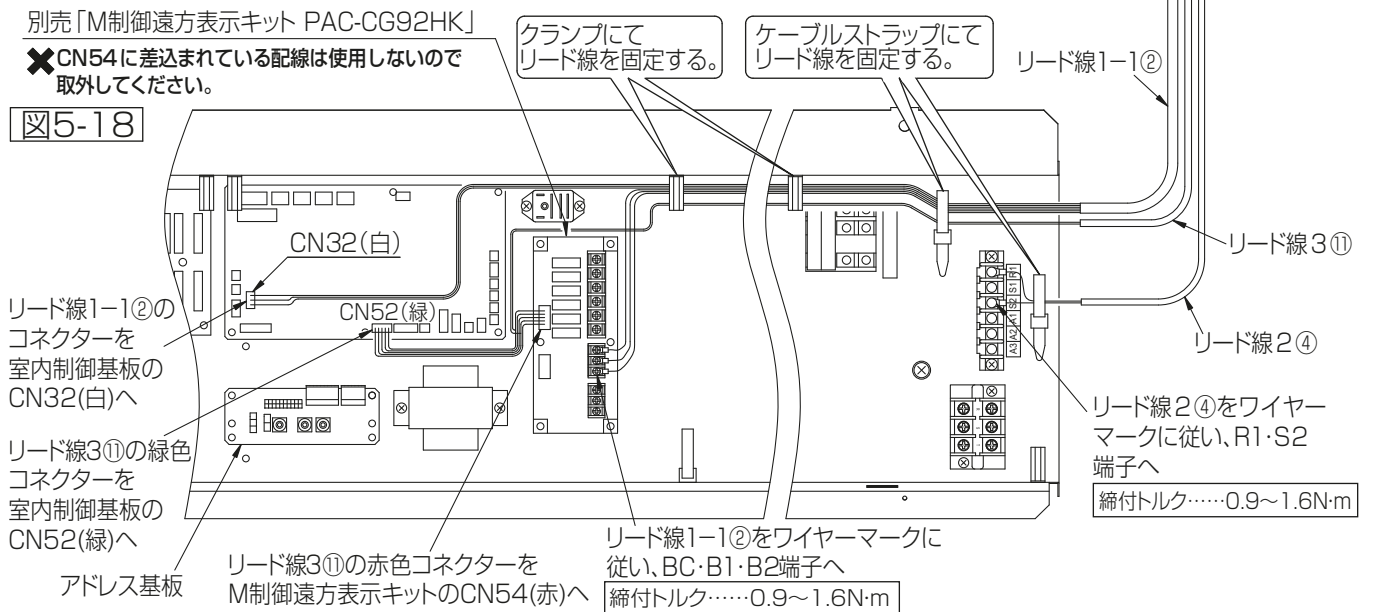
図5-17



馬力	基板枚数	アドレス基板
16・20HP	1枚	あり

の場合

図5-18



馬力	基板枚数	アドレス基板
8~20HP	1枚	なし

の場合

図5-19

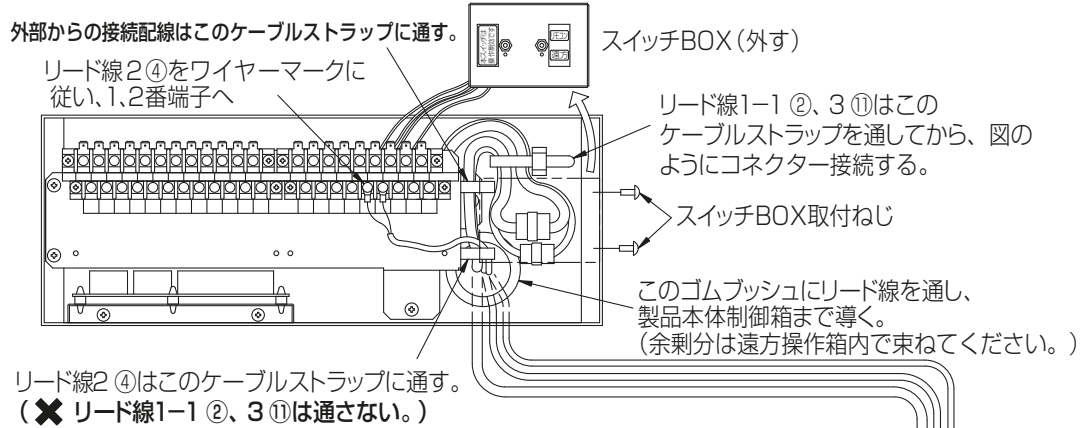
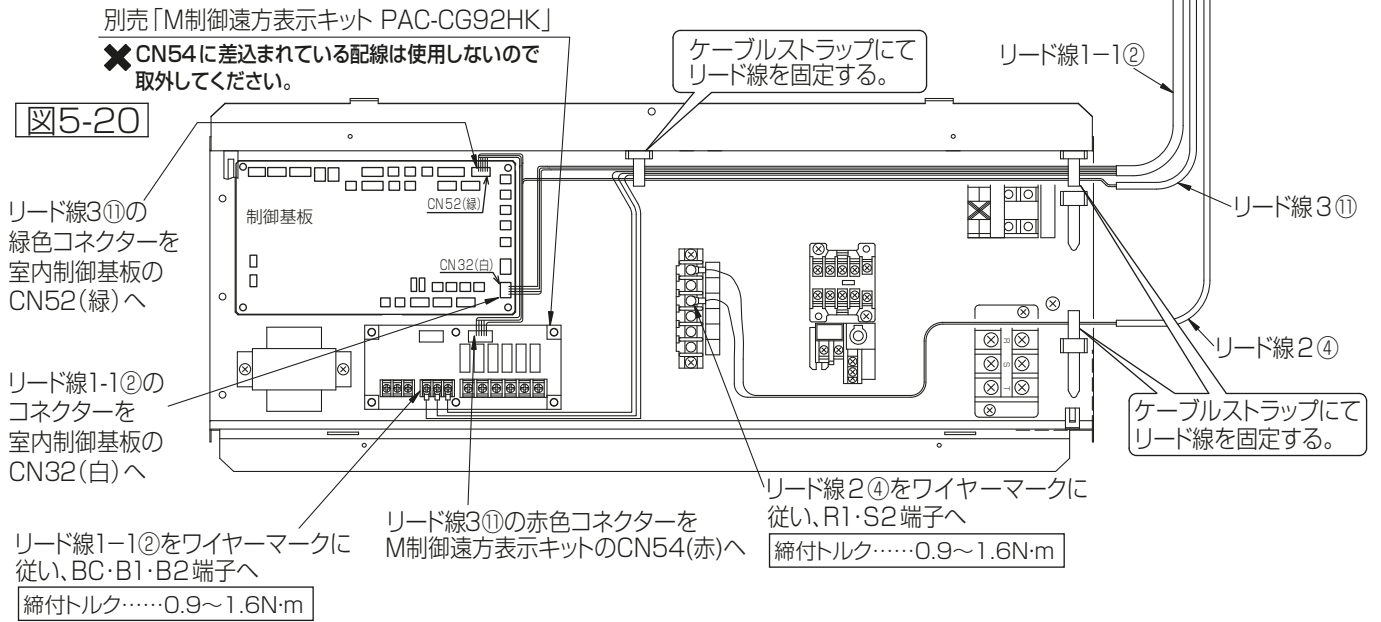


図5-20



馬力	基板枚数	アドレス基板
16・20HP	2枚	あり

の場合

図5-21

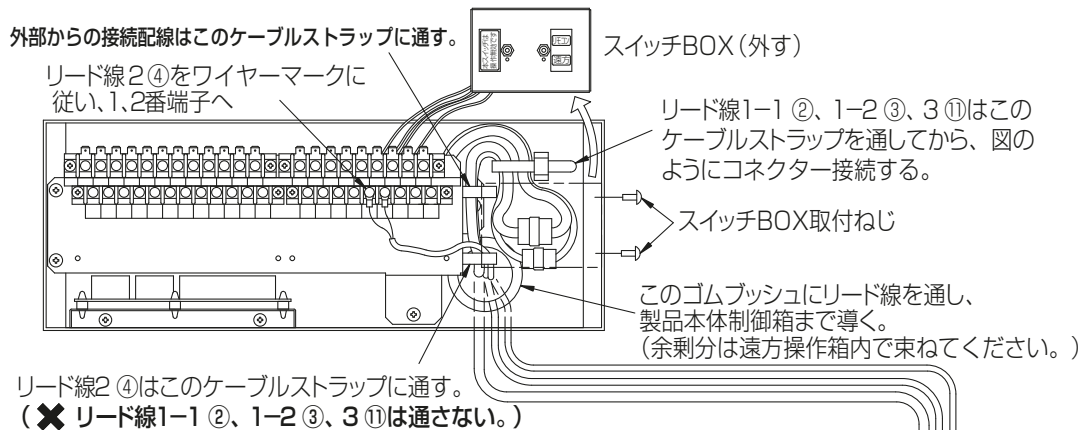
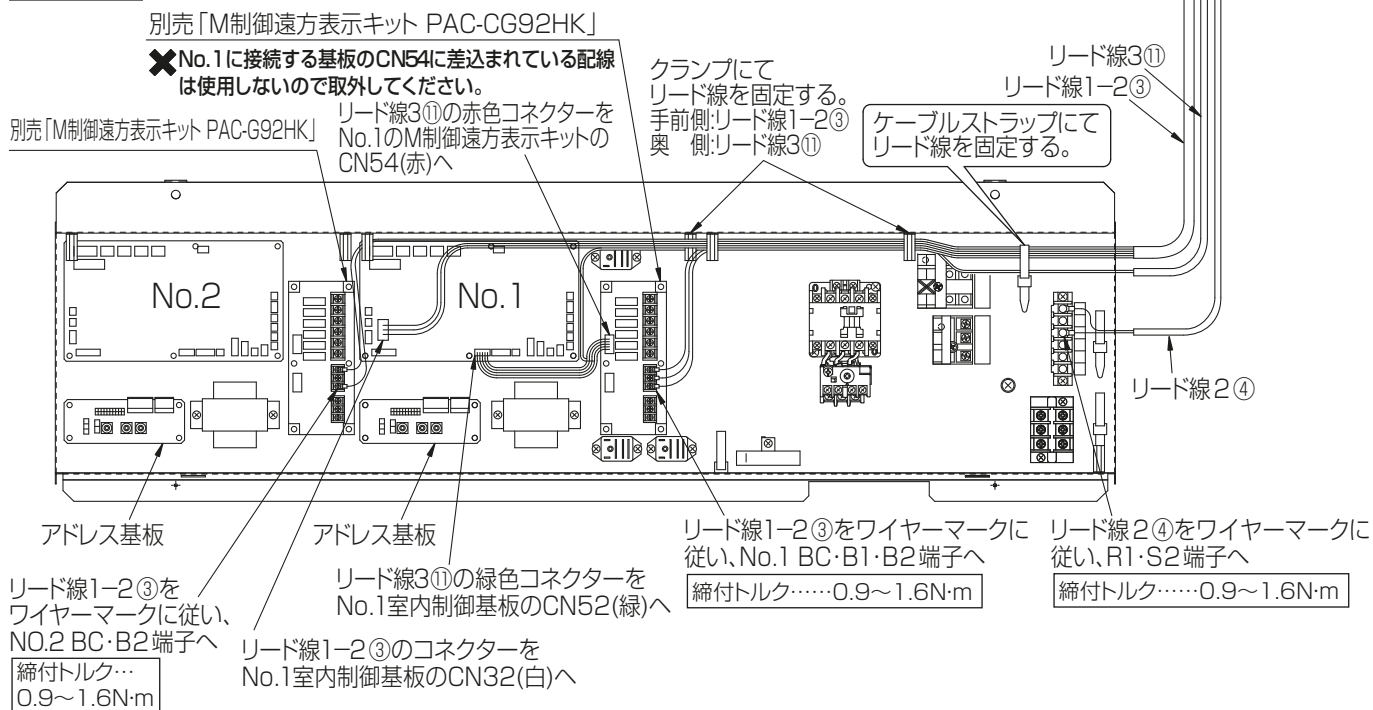


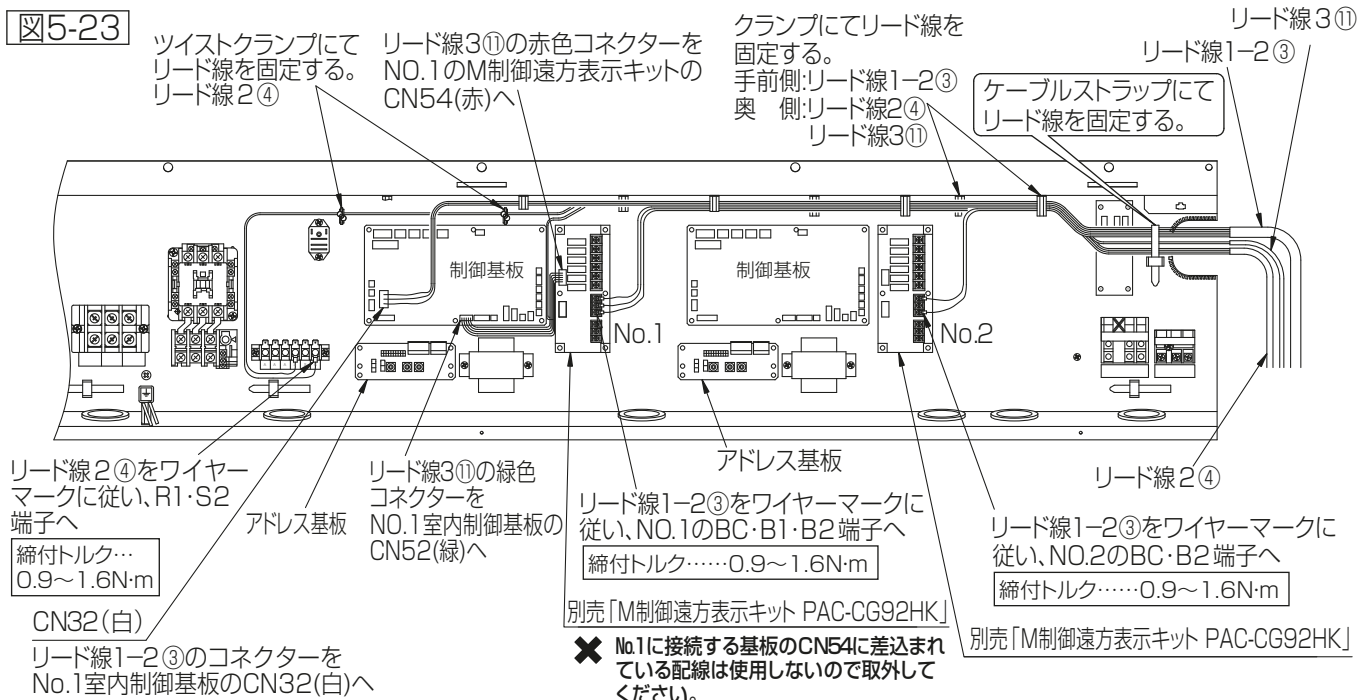
図5-22



馬力	基板枚数	アドレス基板
24・30HP	2枚	あり

の場合

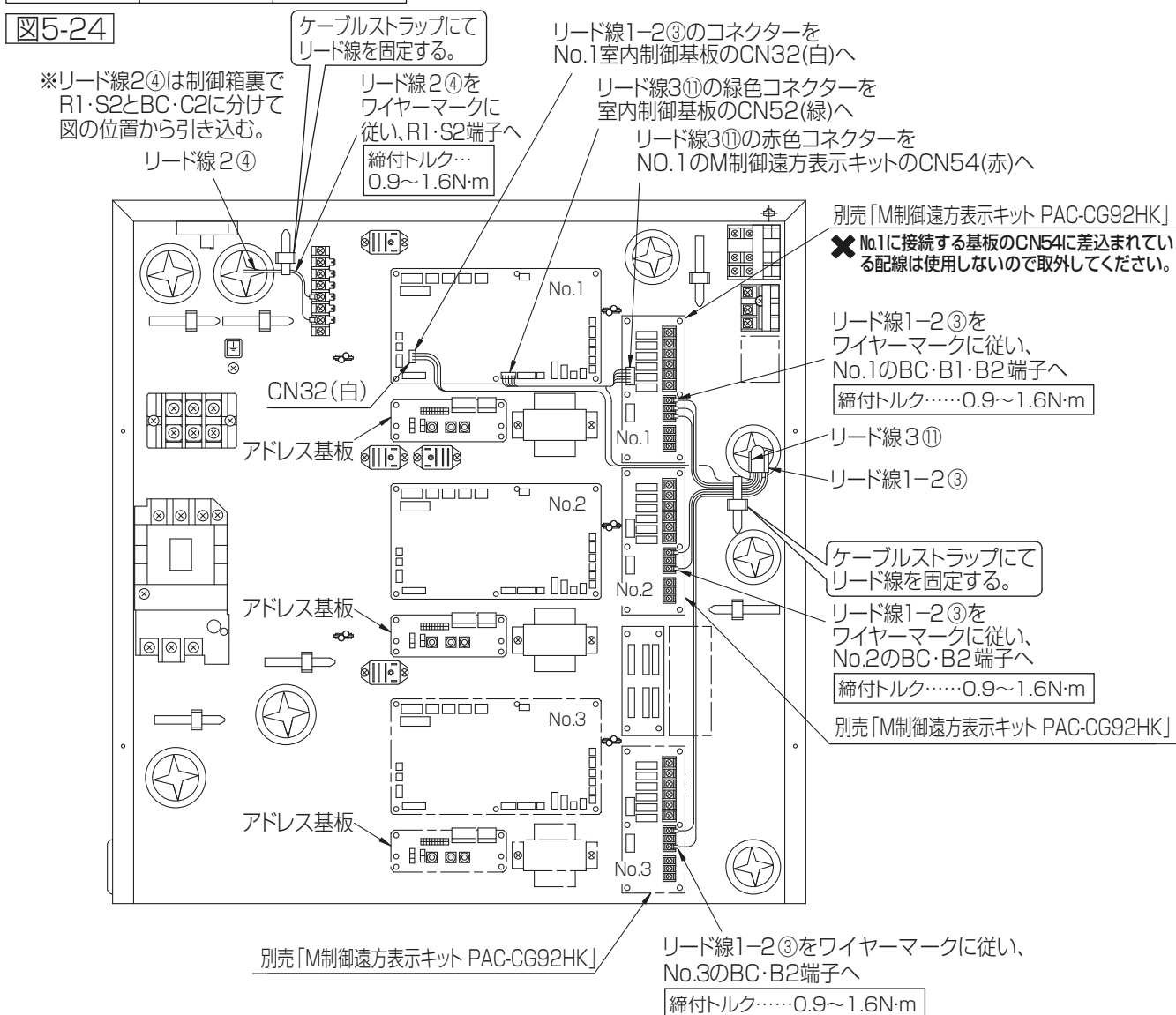
図5-23



馬力	基板枚数	アドレス基板
40・50・60HP	3枚	あり

の場合

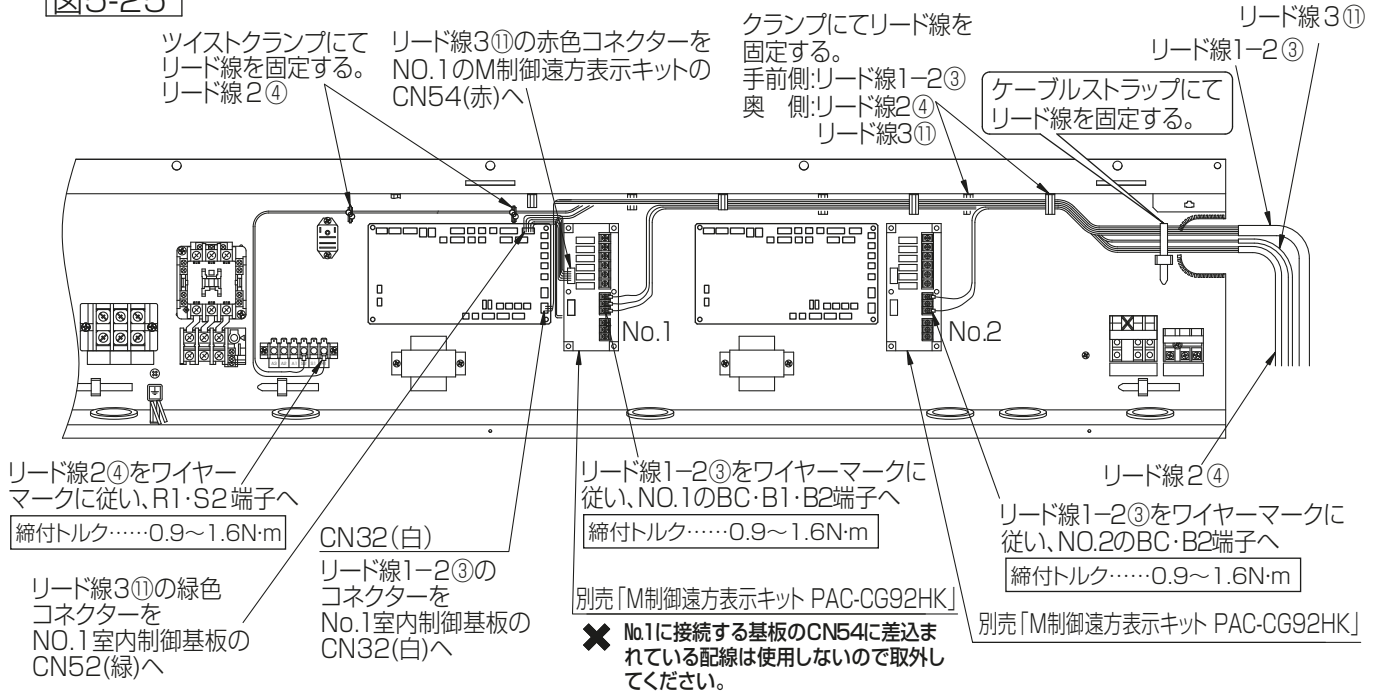
図5-24



馬力	基板枚数	アドレス基板
24・30HP	2枚	なし

の場合

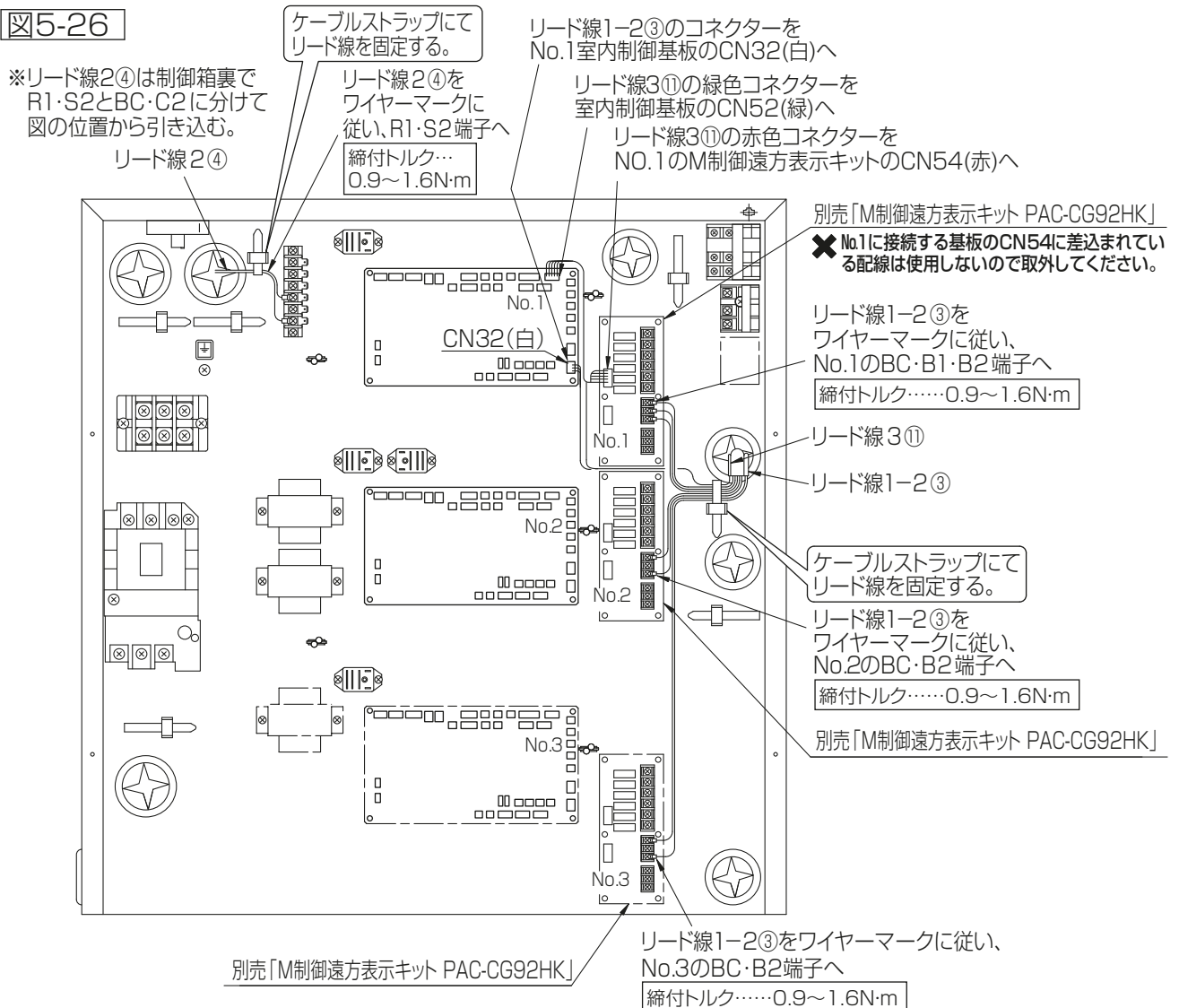
図5-25



馬力	基板枚数	アドレス基板
40・50HP	3枚	なし

の場合

図5-26



馬力	基板枚数	アドレス基板
24・30HP	3枚	あり

の場合

図5-27

リード線1-2③のコネクターを
No.1室内制御基板のCN32(白)へ

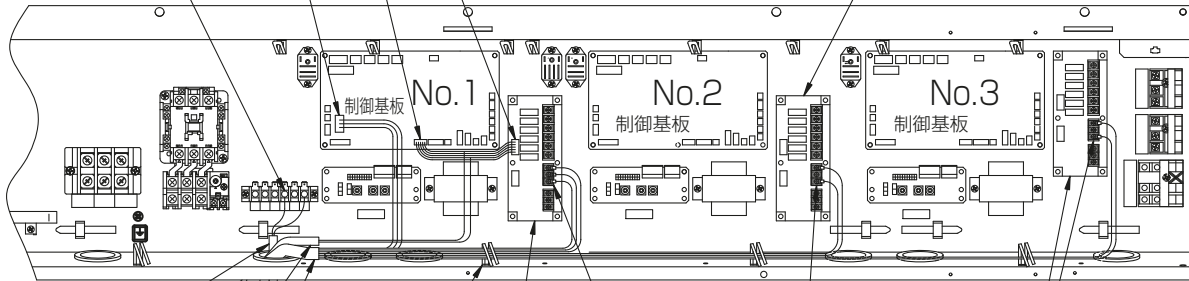
リード線3①の緑色コネクターを
No.1室内制御基板のCN52(緑)へ

リード線2④をワイヤーマークに
従い、R1・S2端子へ

リード線3①の赤色コネクターを
No.1のM制御遠方表示キットの
CN54(赤)へ

別売「M制御遠方表示キット PAC-CG92HK」

締付トルク……0.9~1.6N・m



リード線3①
リード線2④
リード線1-2③

クランプにて
リード線を固定する

リード線1-2③を
ワイヤーマークに従い、
No.1 BC・B1・B2端子へ

リード線1-2③を
ワイヤーマークに従い、
No.2 BC・B2端子へ

リード線1-2③を
ワイヤーマークに従い、
No.3 BC・B2端子へ

別売「M制御遠方表示キット PAC-CG92HK」

締付トルク…
0.9~1.6N・m

締付トルク…
0.9~1.6N・m

締付トルク…
0.9~1.6N・m

✕ No.1に接続する基板のCN54に差込まれている配線
は使用しないので取外してください。

別売「M制御遠方表示キット PAC-CG92HK」

3. 外部接続配線要領

- 外部接続配線には、以下のものがあります。
 - ①外部操作入力配線（運転ON/OFFや冷暖房切換等、現地制御盤からの信号入力配線）
 - ②外部サーモ入力配線（現地の機械式サーモスタット、ルームサーモ等からのサーモON/OFF信号入力配線）
 - ③外部接点出力配線（運転・異常等の無電圧接点出力配線）
- 接続する配線は、下記の事項に従ってください。

配線径	φ1.6mm
配線長さ	最大200m
外部操作入力配線 外部サーモ入力配線 外部接点出力配線	無電圧のレベルまたはパルス接点を接続（AC200Vが印加） 同上 AC200V 2.5A以下の負荷を接続

- (1) 外部操作入力（No.1室内基板のアドレス基板上のSWCのみ“ON”に設定してください。）
 現地の外部信号による運転操作を選択した場合は、入力信号の種類に応じて下表の入力端子に外部操作入力配線を接続してください。
 各入力端子の内容は次のとおりです。

端子番号	入力内容	動作
P20,P21	RC（リモコン）と遠方入力（外部入力）との切換	ONでRC（リモコン）操作
P1,P2	冷房運転のON/OFF	ONで冷房ON
P4,P5	暖房運転のON/OFF	ONで暖房ON
P7,P8	送風（※1）運転のON/OFF	ONで送風（52F）ON
P13,P14	空調運転のON/OFF	ONで空調ON

※1：送風入力をした場合、空調機は「冷房サーモOFF」状態（52F=ON, Comp=OFF）になります。

表1 各外部操作入力に対する現地回路接続パターン

No	パルス/レベル	操作スイッチ	回路接続	接続上の注意事項
1	レベル	RC/遠方切換		
2	パルス	送、冷、暖、切（4点）		●自己保持接点回路（P2,P3間、P5,P6間、P8,P9間）のジャンパー線は、外さないでください。
3	パルス	送、空調、切（3点）		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路（冷房P2,P3間）（暖房P5,P6間）のジャンパー線を取外してください。 ●「送風」モードにするには、一旦「切」にて運転停止させてください。
4	パルス	空調、切（2点）		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路（冷房P2,P3間）（暖房P5,P6間）（送風P8,P9間）のジャンパー線を取外してください。

No	パルス/レベル	操作スイッチ	回路接続	接続上の注意事項
5	レベル	送、冷、暖 (3点)		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路 (冷房P2,P3間) (暖房P5,P6間) (送風P8,P9間) のジャンパー線を取外してください。 ●注.②をご参照ください。
6	レベル	送、空調 (2点)		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路 (冷房P2,P3間) (暖房P5,P6間) のジャンパー線を取外してください。 ●注.②をご参照ください。
7	レベル	空調 (1点)		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路 (冷房P2,P3間) (暖房P5,P6間) (送風P8,P9間) のジャンパー線を取外してください。 ●注.②をご参照ください。
8	パルス	DC24V 空調、切 (2点)		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路 (冷房P2,P3間) (暖房P5,P6間) (送風P8,P9間) のジャンパー線を取外してください。
9	パルス	AC24V 空調、切 (2点)		<ul style="list-style-type: none"> ●自己保持接点回路 (冷房P2,P3間) (暖房P5,P6間) (送風P8,P9間) のジャンパー線を取外してください。

注.外部操作入力 of 接点・操作について、下記の点にご注意ください。

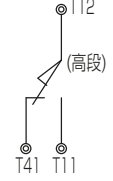
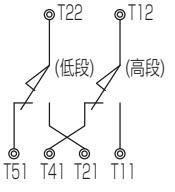
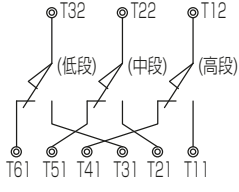
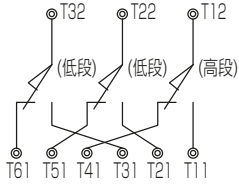
- ①表中、—— は現地配線、----- は遠方操作キット内配線を示します。キット内の冷暖送風切換スイッチをご使用にならない場合は、現地手配のスイッチを接続・配線してください。
- ②信号入力時間に関して
 - ・運転入力は、異なった運転指令信号を同時に入れないでください。入力信号が重複しますと、ユニットは運転停止（禁止状態）します。
- ③表中「接続上の注意事項」にジャンパー線を取外す指示が記載されている項目については必ず実施してください。
- ④No.8・9の場合、電源に合わせたリレーをご用意ください。【推奨リレー：オムロン製MY形リレー】
遠方操作箱には現地リレー取付スペースを設けています。34ページをご参照ください。

(2) 外部サーモ入力接続（各制御基板上的DIP SW3-3を“ON”に設定してください。）

現地の外部サーモによる温度調節を選択した場合は、下表の所定のサーモ接続用端子にサーモ入力配線を接続してください。

サーモステップと容量制御の関係は、下表のようになります。

表2 外部サーモ入力配線要領

運転および冷媒回路数	配線接続要領	外部サーモの動作 (サーモはOFFの状態を示す。) 温度上昇してON
①冷・暖房個別切替運転 1回路		<p>〔冷房〕 OFF ← <input type="checkbox"/> ON (高段側)</p> <p>〔暖房〕 <input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (高段側)</p>
②冷・暖房個別切替運転 2回路		<p>〔冷房〕 OFF ← <input type="checkbox"/> ON (高段)</p> <p>OFF ← <input type="checkbox"/> ON (低段)</p> <p>〔暖房〕 <input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (高段)</p> <p><input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (低段)</p>
③冷・暖房個別切替運転 3回路 (3ステップサーモ)		<p>〔冷房〕 OFF ← <input type="checkbox"/> ON (高段)</p> <p>OFF ← <input type="checkbox"/> ON (中段)</p> <p>OFF ← <input type="checkbox"/> ON (低段)</p> <p>〔暖房〕 <input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (高段)</p> <p><input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (中段)</p> <p><input type="checkbox"/> ON ← <input type="checkbox"/> OFF (低段)</p>
④冷・暖房個別切替運転 3回路 (2ステップサーモ)		<p>〔冷房〕 OFF ← <input type="checkbox"/> ON(2回路) (高段)</p> <p>OFF ← <input type="checkbox"/> ON(1回路) (低段)</p> <p>〔暖房〕 <input type="checkbox"/> (1回路)ON ← <input type="checkbox"/> OFF (高段)</p> <p><input type="checkbox"/> (2回路)ON ← <input type="checkbox"/> OFF (低段)</p>

注.外部サーモ入力接続について、次の点にご注意ください。

- 冷房・暖房運転は、上表の外部サーモの動作順序に従って圧縮機（室外ユニット内蔵）が動作します。

(3) 外部接点出力

外部接点出力端子は、室内ユニット電気品箱内に取付けた別売「M制御遠方表示キット (PAC-CG92HK)」の基板上にあります。

運転表示や現地機器とのインターロック等、出力信号を外部に取出す場合は、下表の端子への接続要領を参考に配線接続してください。

表3 外部出力配線接続例 (参考)

出力項目	配線接続要領	備考
<p>遠方運転表示</p>	<p>(送風機) もしくは (サーモON) (冷房) (暖房) (送風機) もしくは (サーモON) (冷房) (暖房) (送風機) もしくは (サーモON) (冷房) (暖房)</p> <p>No1 TB22 (運転) (異常) (サーモON) (冷房) (暖房) No2 TB22 (運転) (異常) (サーモON) (冷房) (暖房) No3 TB22 (運転) (異常) (サーモON) (冷房) (暖房)</p> <p>COM 1 2 3 4 5 COM 1 2 3 4 5 COM 1 2 3 4 5</p> <p>電源 1~</p> <p>L1-1 L2-1 L3-1 L4-1 L5-1 L1-2 L2-2 L3-2 L4-2 L5-2 L1-3 L2-3 L3-3 L4-3 L5-3</p> <p>室内ユニット 現地回路</p> <p>各接点は無電圧接点 印加電圧は AC100V/AC200V、1A以下 DC30V、1A以下</p> <p>L1:運転状態 (異常中もON状態) L2:異常状態 L3:送風機状態もしくはサーモON状態 L4:冷房状態 (サーモOFF時もON出力) L5:暖房状態 (サーモOFF、霜取中もON出力)</p>	
<p>遠方一括異常表示</p>	<p>No1 TB22 (異常) No2 TB22 (異常) No3 TB22 (異常)</p> <p>COM 2 COM 2 COM 2</p> <p>電源 1~</p> <p>L2-1 L2-2 L2-3</p> <p>室内ユニット 現地回路</p> <p>各接点は無電圧接点 印加電圧は AC200V、1A以下</p> <p>L2:一括異常 (室内ユニット異常又は室外ユニット異常時ON出力)</p>	

注.外部接点出力の接続について、下記の点にご注意ください。

- ①各出力接点は、無電圧接点です。断電器接続時等の接点への印加電圧は、AC200V,1A以下としてください。
- ②表中の接続端子は、室内ユニット電気品箱内の端子台番号です。
- ③L1~L5はリレーを示します。(現地手配) 【推奨リレー：オムロン製MY形リレー】
遠方操作箱には現地リレー取付スペースを設けています。34ページをご参照ください。

4. リモコン/遠方切換スイッチ(SWb) について

- (1) 遠方操作キットのカバーのスイッチ扉を開けると『リモコン/遠方切換』のスイッチがあります。リモコン側に設定するとリモコンで操作可能に、遠方側に設定すると遠方信号にて操作可能になります。
- (2) リモコン/遠方切換の操作を外部信号にて行う場合、リモコン/遠方切換スイッチと端子台P20、P21の接続配線を外して、P20とP21間に外部信号を接続してください。(図6参照)
P20—P21間がONでリモコン操作、OFFで遠方操作になります。

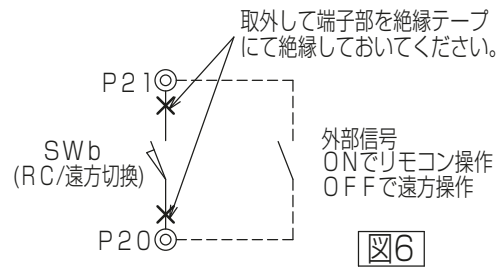
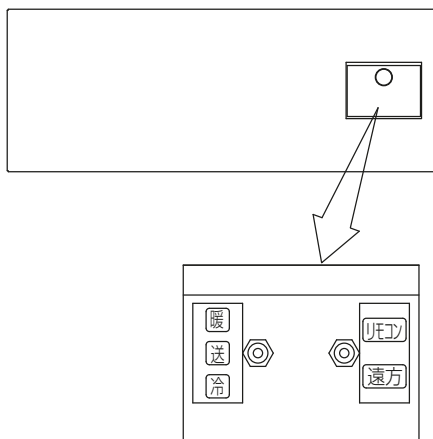


図6

5. 運転モード切換スイッチ(SWa) について

- (1) 遠方操作にて「空調」信号を遠方操作キットに入力する場合に、エアコンの運転モード（冷房/暖房/送風）を切換えるスイッチです。
(※送風を選択された場合、空調機は「冷房サーモOFF」状態（52F=ON, Comp=OFF）になります。）
本スイッチは出荷時P30,P31,P32,P33の端子台へのみ配線接続していますので、ご使用になる場合は3.(1)の外部操作入力の例（現地回路接続パターン）を参照し、配線接続してください。
- (2) 本スイッチをご使用になる場合は、付属の運転モードを表す表示名板⑦の貼付けを行ってください。
貼付ける表示名板⑦および貼付け方向は接続する室内ユニットによって異なります。図7を参照してください。

3・5・8・10・24・30・40・50・60HPに取付けた場合



16・20HPに取付けた場合

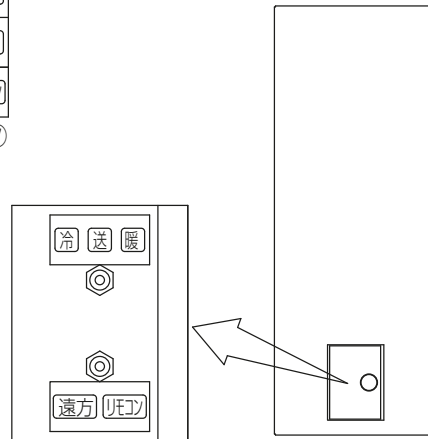


図7

全ての作業が完了しましたら、パネル・制御箱カバー・遠方操作キットカバーを取外しと逆の手順で元どおり取付けてください。

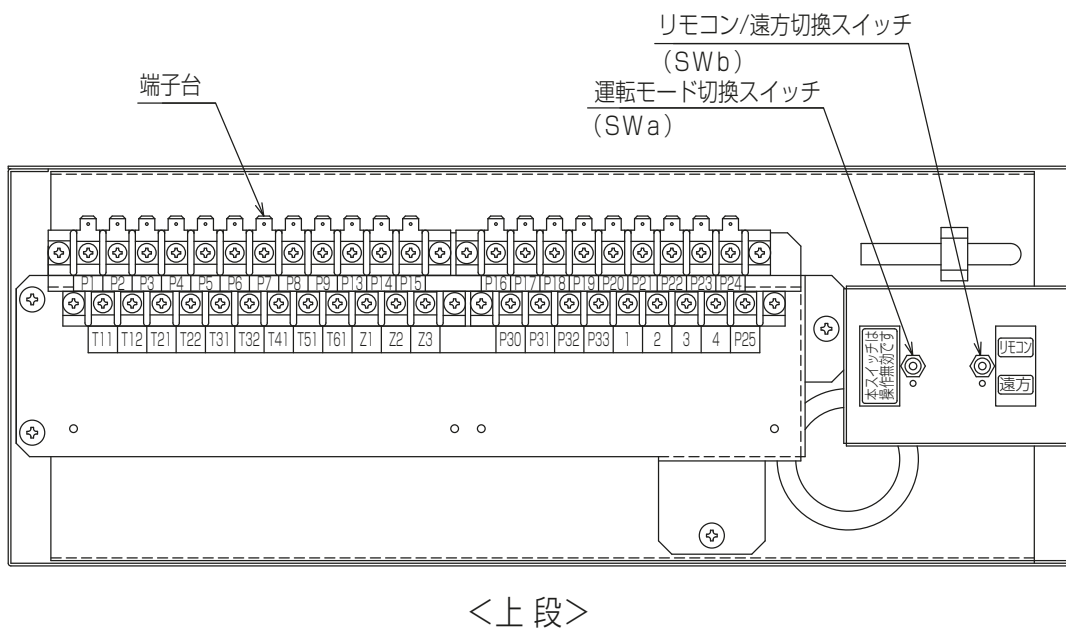
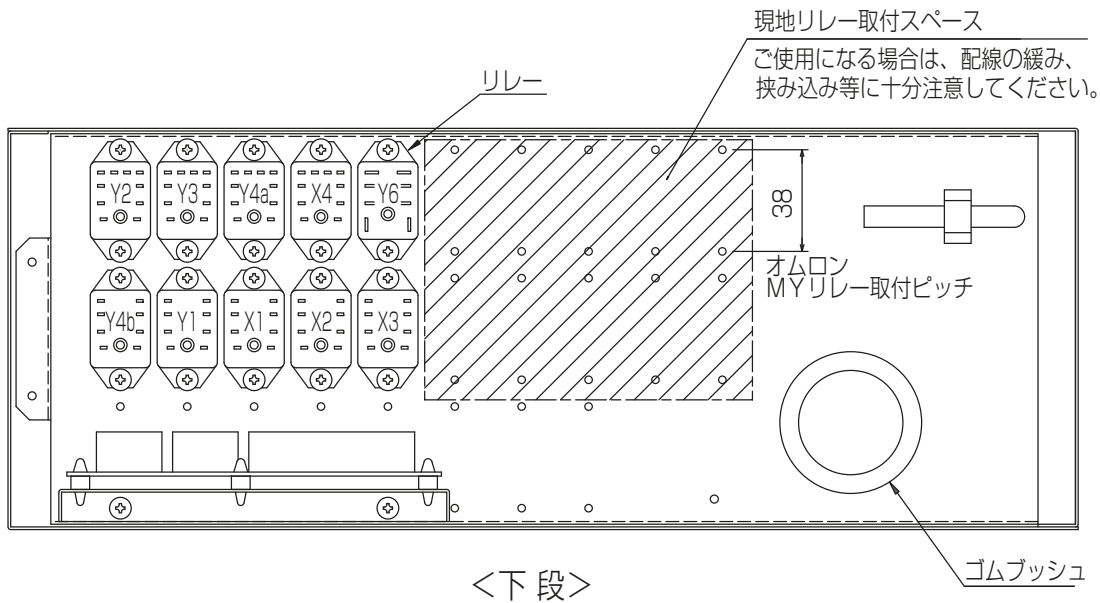
6. 遠方操作キット内部の部品配置および電気配線について

- (1) 部品配置図を34ページに示します。
- (2) 電気配線図を35ページに示します。

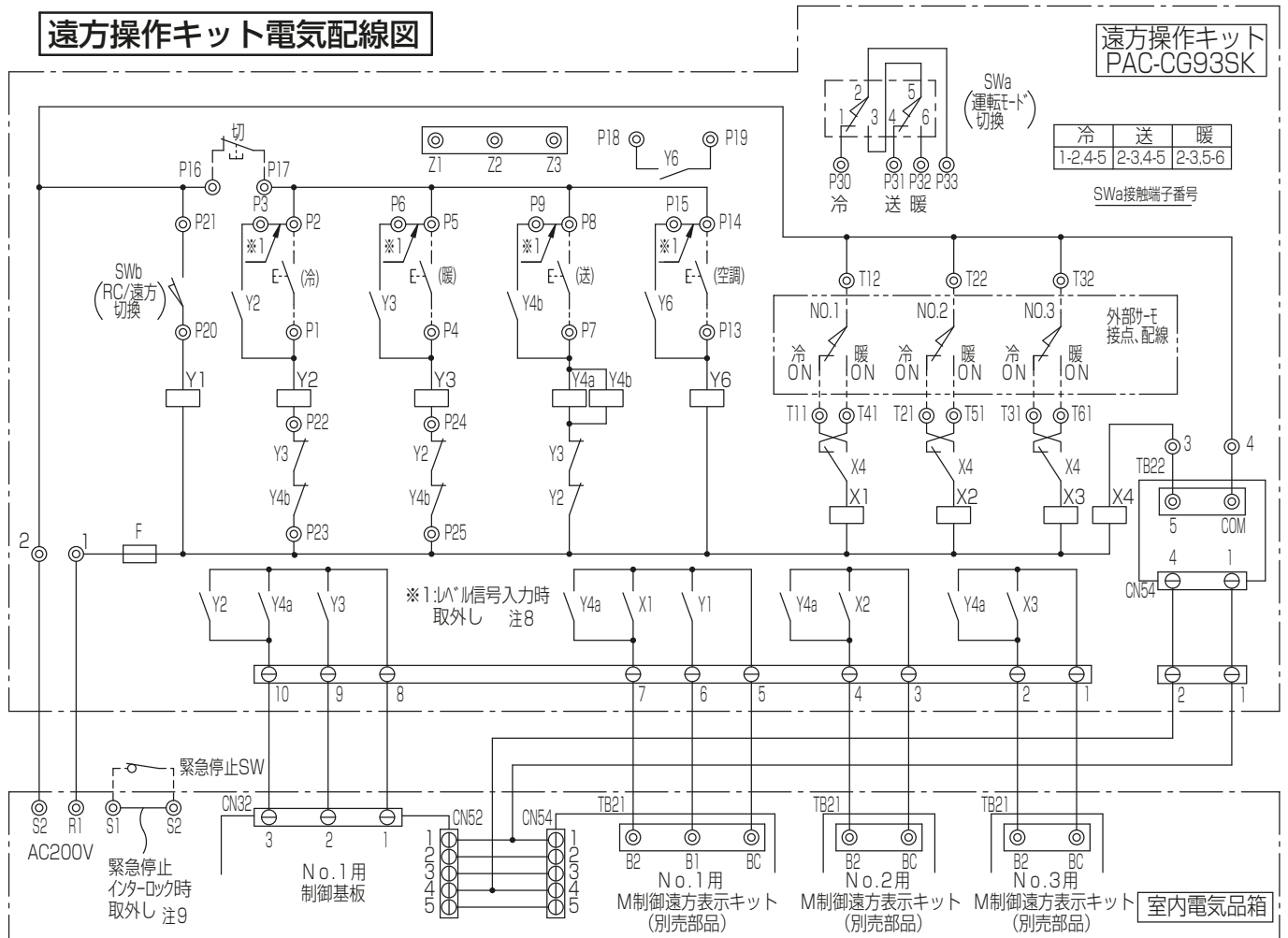
7. 注意事項

- (1) 据付・配線接続作業終了後、配線・ねじの緩み等ないか確認した後、絶縁抵抗を測定し1MΩ以上あることを確認してください。低電圧回路は絶縁抵抗を測定しないでください。
- (2) 現地のシステムに従って試運転を行い、正常に動作することを確認してください。
試運転に当たっては、室内ユニット・室外ユニットの据付工事説明書も合わせて参照してください。
- (3) 感電の原因となりますので、遠方操作キットのカバーは必ず取付けた状態で運転を実施してください。
- (4) 運転モードの切換えをスイッチにて行う場合、スイッチ動作によっては、室内電気品箱より「ガチャ」と音がする場合がありますが、電磁接触器の動作音であり異常ではありません。
- (5) 遠方操作キット内部の配線回路については、35ページまたはカバー裏に貼付けている配線図名板をご参照ください。
- (6) 現地のシステムにより、スイッチ操作、運転動作などお客様への説明を実施してください。
- (7) 遠方操作キット使用時は、室内ユニットの外部入力による4段階デマンド、外部出力の油回収中表示はご使用できません。

遠方操作キット部品配置図



遠方操作キット電気配線図

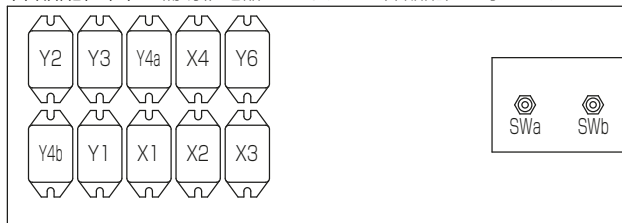


- 注1. 配線は内線規程に従って接続してください。
2. -----:現地配線を示します。
3. 遠方操作キットと室内電気品箱を接続する配線は、遠方操作キットに付属しています。
4. (冷)…冷房、(暖)…暖房、(送)…送風(冷房サーモOFF状態)を示します。
送風運転は、冷房サーモOFF状態となりますのでリモコン表示は以下のとおりとなります。
- モード…冷房 室温…表示しない
5. ◎印は端子台、⊖印はコネクターを示します。
6. SWa(運転モード切換)をご使用の場合は29,30ページを参照し、配線接続してください。
配線接続しないと操作しても無効です。
7. 外部サーモの接続要領は機種・現地のシステム等によって異なります。31ページを参照し、配線接続してください。
8. ※1の配線はレベル信号入力する場合、取外してください。
また、パルス信号入力の場合にも取外す配線があります。詳細は29,30ページをご参照ください。
9. 緊急停止(S1-S2間)回路を使用し作動させた場合、運転停止します。
緊急停止を復帰させた場合、レベル入力とパルス入力でのユニットの状態が異なります。
- レベル入力の場合：レベル入力に従い運転を開始します。
 - パルス入力の場合：運転停止のままです。運転開始するには再度運転指令を入力してください。

記号説明

記号	名称
X1~X4	補助継電器
Y1~Y6	補助継電器
SWa	スイッチ(運転モード切換)
SWb	スイッチ(RC/遠方切換)
F	ヒューズ(3A)

部品配置図 補助継電器、スイッチの部品配置を示します。



三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所

WT04175X12